

## 平成22年度事業報告書

### I. 総務関係

#### 1. 会員数の異動

会員の異動は次のとおりであった。

	21年度末	入会	退会	22年度末
正会員	407	8	4	411
準会員	38	3	7	34
合計	445社	11	11	445社

#### 2. 通常総会

通常総会では、平成21年度事業報告、収支決算、平成22年度事業計画、収支予算が承認された他、任期満了に伴う理事・監事全員の改選が行われた。また、定款記載の副会長定数（6名から7名へ）の変更について了承された他、新法人移行の方向性として一般社団法人への移行について了承された。

同日開催された臨時理事会では、正副会長の選任、主要委員長の委嘱が行われ、会長には信元久隆理事が再選された他、中小企業施策委員会委員長には、新たに石川伸一郎理事が委嘱された。

また、7月理事会では、一部理事の異動があったほか、新たに副会長として山内康仁理事が選任された。

日時：平成22年5月25日（火）14：30～16：00

場所：ホテルパシフィック東京 1階 「藤波」の間

議題：①平成21年度事業報告および収支決算承認の件

②平成22年度事業計画、収支予算および会費承認の件

③定款の一部変更及び承認申請の件

④任期満了に伴う理事・監事選任の件

⑤新法人移行に向けた方向性の件

改選に伴う理事・監事は以下のとおりである。（敬称略、役職は当時のもの）  
（○印は新任）

	理事	信元久隆	曙ブレーキ工業(株)	取締役社長
	〃	石川伸一郎	石川ガasket(株)	取締役社長
	〃	鶴正登	NOK(株)	取締役社長
	〃	呉文精	カルソニックカンセイ(株)	取締役社長
	〃	山本悟	KYB(株)	取締役社長
○	〃	大嶽昌宏	(株)小糸製作所	取締役社長
	〃	正田寛	しげる工業(株)	取締役会長
	〃	石田繁夫	ジヤトコ(株)	取締役社長
	〃	今井英二	GKNドライブラインジヤパン(株)	取締役社長
	〃	飯山和人	(株)ショーワ	取締役社長
	〃	清水良朗	トピー工業(株)	取締役社長
	〃	朝香聖一	日本精工(株)	取締役会長
	〃	天木武彦	日本発条(株)	取締役社長
	〃	大沼邦彦	日立オートモティブシステムズ(株)	取締役社長
	〃	真柄秀一	プレス工業(株)	取締役社長
	〃	織田秀明	ボッシュ(株)	取締役社長
	〃	日野昇	(株)ミツバ	取締役会長
	〃	矢崎信二	矢崎総業(株)	取締役社長
	〃	志藤昭彦	(株)ヨロズ	取締役会長
	〃	小泉年永	(株)リケン	取締役会長
	監事	武藤正弘	武蔵オイルシール工業(株)	取締役社長
	理事	小林信雄	愛三工業(株)	取締役社長
	〃	山内康仁	アイシン精機(株)	取締役副会長
	〃	石川敏行	アイシン高丘(株)	取締役社長
○	〃	小島洋一郎	小島プレス工業(株)	取締役社長
	〃	判治誠吾	大同メタル工業(株)	取締役会長
	〃	小川信也	太平洋工業(株)	取締役社長
	〃	深谷紘一	(株)デンソー	取締役会長
	〃	木下潔	(株)東海理化	取締役社長
	〃	豊田周平	トヨタ紡織(株)	取締役社長
	〃	松浦剛	豊田合成(株)	取締役副会長
	〃	加藤倫朗	日本特殊陶業(株)	取締役社長
	〃	西村憲一	光精工(株)	取締役社長
○	〃	山田隆雄	マルヤス工業(株)	取締役社長
	監事	成瀬哲夫	東海ゴム工業(株)	取締役会長
○	〃	相羽繁生	(株)東郷製作所	取締役社長

理事	瀬 濤 康 寛	(株)キーレックス	取締役社長
〃	下 中 利 孝	シグマ(株)	取締役社長
〃	西 田 光 男	住友電気工業(株)	常務取締役
〃	吉 田 彦佳志	大東プレス工業(株)	取締役社長
〃	池 永 重 彦	ダイヤモンド電機(株)	取締役社長
〃	近 木 博 三	ダイキョーニシカワ(株)	取締役副社長
〃	寺 浦 實	(株)ハイレックスコーポレーション	取締役社長
〃	晝 田 眞 三	ヒルタ工業(株)	取締役社長
〃	眞 田 信 典	三乗工業(株)	取締役社長
監事	宮 川 博 至	三和パッキング工業(株)	取締役社長
〃	藤 木 達 夫	丸五ゴム工業(株)	取締役社長

[常勤理事] 高 橋 武 秀 (社) 日本自動車部品工業会 専務理事  
加 藤 俊 雄 (社) 日本自動車部品工業会 常務理事  
[外部監事] 三 浦 悟 公認会計士

### 3. 理事会（議題は主要議題のみ記載した）

(1) 日時：平成22年4月21日（水）12：00～13：45

場所：経団連会館 4階「ダイヤモンドルーム」

議題：①財政安定化基金取崩しによる特別修繕引当金の創設について  
②平成21年度事業報告の承認について  
③平成21年度収支決算の承認について  
④定款の一部変更について  
⑤本部理事・監事の改選に伴う事前協議について  
⑥新法人移行への対応について  
⑦新規加入会員

(2) 日時：平成22年5月25日（火）15：50～15：55

場所：ホテルパシフィック東京 1階「白珠」

議題：①会長の互選について  
②副会長並びに専務理事及び常務理事の互選について  
③総務委員会、国際委員会、総合技術委員会、中小企業施策委員会の委員長委嘱の承認について  
④会長の職務を代行する副会長の順序について  
⑤新規加入会員について

選任された正副会長および主要委員会委員長は以下のとおり。

(○印は新任)

〔正副会長〕

会 長 信元 久隆 曙ブレーキ工業(株) 取締役社長  
副会長 深谷 紘一 (株)デンソー 取締役会長  
〃 志藤 昭彦 (株)ヨロズ 取締役会長  
〃 判治 誠吾 大同メタル工業(株) 取締役会長  
〃 吉田 彦佳志 大東プレス工業(株) 取締役社長  
〃 矢崎 信二 矢崎総業(株) 取締役社長  
〃 高橋 武秀 (社)日本自動車部品工業会 専務理事

〔常務理事〕 加藤 俊雄 (社)日本自動車部品工業会

〔主要委員会委員長〕

総務委員会 深谷 紘一 (株)デンソー 取締役会長  
国際委員会 矢崎 信二 矢崎総業(株) 取締役社長  
総合技術委員会 山内 康仁 アイシン精機(株) 取締役副会長  
○ 中小企業施策委員会 石川 伸一郎 石川ガスケツト(株) 取締役社長

(3) 日時：平成22年7月15日(木) 15:00～16:30

場所：トラストシティカンファレンス丸の内 3階「Room1」

議題：①一部理事・監事の補充選任について

②副会長の互選について

③顧問・参与の委嘱について

④新規加入会員及び所属支部変更について

⑤政策委員会委員の委嘱について

⑥主要4委員会の委員構成の一部変更について

①異動のあった理事は以下のとおり

〔関東支部〕

辞任 理事 山本 悟 KYB(株) 相談役  
〃 〃 天木 武彦 日本発条(株) 取締役相談役  
新任 理事 臼井 政夫 KYB(株) 取締役社長  
〃 〃 玉村 和己 日本発条(株) 取締役社長

②副会長に選任された方は以下のとおり。

〔副会長〕 山内 康仁 アイシン精機(株) 取締役副会長

(4) 日時：平成22年10月21日(木) 15:30～17:00

場所：名古屋東急ホテル 4階「栄」

議題：①平成22年度上半期事業報告及び収支決算について

- ②委員会等の組織及び運営に関する規程の改正について
- ③新規加入会員について

(5) 日時：平成22年12月16日（木）15：30～17：00

場所：ホテル阪急インターナショナル 4階「月華」

議題：①CAMDS アップロード用ソフトウェア開発基金の拡充について

- ②新規加入会員について

(6) 日時：平成23年1月21日（金）15：30～17：00

場所：グランドプリンスホテル高輪 地下1階「ロイヤルルーム」

議題：①中小企業支援のための引当金の設置について

- ②財政安定化基金及び下請代金遅延防止法対策基金の一般会計繰戻しについて
- ③政策委員会委員の委嘱について
- ④新規加入会員について

(7) 日時：平成23年3月10日（木）12：00～14：00

場所：経団連会館 4階「401」

議題：①平成23年度事業計画（案）の承認について

- ②平成22年度決算見通し及び平成23年度収支予算（案）の承認について
- ③平成23年度優良従業員表彰候補者について
- ④新規加入会員について

#### 4. 正副会長等打合せ

(1) 日時：平成22年4月21日（水）11：00～12：00

場所：経団連会館 4階「403」

議題：理事会議題について確認

(2) 日時：平成22年7月15日（木）14：00～15：00

場所：トラストシティカンファレンス丸の内 3階「Room A」

議題：①政策委員会委員の委嘱について

- ②主要委員会委員の一部変更について

(3) 日時：平成22年10月21日（木）14：30～15：30

場所：名古屋東急ホテル 4階「楓」

議題：新法人移行に伴う対応について

- (4) 日時：平成22年12月16日（木）14：30～15：30  
場所：ホテル阪急インターナショナル 4階「カメラリア」  
議題：中小企業支援のための重点施策について
- (5) 日時：平成23年1月21日（金）14：30～15：30  
場所：グランドプリンスホテル高輪 地下1階「オニキス」  
議題：①平成22年度決算見通し及び平成23年度予算編成方針について  
②平成23年度事業計画重点施策について  
③政策委員会と自動車総連との懇談会の進め方
- (6) 日時：平成23年2月23日（水）10：30～11：00  
場所：日本自動車会館 1階「第4会議室」  
議題：政策委員会及び自工会調達委員会との懇談会について確認
- (7) 日時：平成23年3月10日（木）11：00～12：00  
場所：経団連会館 4階「405」  
議題：理事の補充選任について

## 5. 政策委員会

新法人移行に伴い、平成21年度において政策委員会の傘下に新法人移行検討会を設け、検討を行ってきた。平成22年度通常総会で一般社団法人への移行が了承されたことを受け、検討会では、一般法人に向けた定款変更案について検討を行うとともに定款記載の支部の取扱いについて併せて検討を行った。

### (1) 政策委員会

日時：平成23年2月23日（水）11：00～12：00

場所：日本自動車会館 1階「第3会議室」

議題：i 平成23年度事業計画重点施策（案）について

ii 平成22年度決算見通し及び平成23年度収支予算（案）について

iii 定款の変更案等について

iv 政策委員会と自工会調達委員会との懇談会の進め方

### (2) 新法人移行検討会

#### ① 第3回検討会

日時：平成22年7月2日（金）15：00～17：00

場所：自動車部品会館 7階「第5会議室」

議題：一般社団法人へ向けた定款変更案について

② 第4回検討会

日時：平成22年9月21日（火）12:00～14:30

場所：自動車部品会館 7階「第5会議室」

議題：i 一般社団法人へ向けた定款変更案について

③ 第5回検討会

日時：平成22年11月22日（月）11:00～13:00

場所：自動車部品会館 4階「第6会議室」

議題：新定款の変更について

## II. 国内業務関係

### 1. 次世代自動車戦略研究会への参加

次世代自動車戦略研究会は、昨年（21年）11月4日に第1回研究会が開催され、研究会には信元会長、同研究会自動車全体戦略WGには深谷副会長が委員として参加。研究会は2回、全体戦略WGは4回開催され、報告書「次世代自動車戦略2010」が取りまとめられ、4月12日に発表された。

本年度に開催された研究会は次のとおり。

（第2回研究会）

日時：平成22年4月12日（月）7:30～9:30

場所：ホテルルポール麴町

出席者：信元会長

### 2. 日本自動車工業会、自動車総連等関係団体との連携

日本自動車工業会、自動車総連等との懇談会での率直な意見交換により、自動車・部品産業の現状や直面する課題への共通認識の醸成や情報の共通化を行う等、連携を強化した。

本年度は、日本自動車工業会との懇談会を2回、自動車総連との懇談会を3回開催し、その概要は次のとおりである。

#### （1）自動車工業会調達委員会との懇談会

##### ①日本自動車工業会調達委員会と政策委員会との懇談会

日時：平成23年2月23日（水）12:00～13:45

場所：自動車工業会 「大会議室」

出席者：自工会側 八郷委員長 以下15名  
部工会側 信元会長 以下16名  
議 題：i 新興国における人材の育成について  
ii 国内のものづくり維持、強化への環境整備について  
～レアメタル/レアアースへの対応について

②日本自動車工業会調達委員会と総務委員会との懇談会

日 時：平成22年9月8日（水）12:00～13:45  
場 所：日本自動車工業会 「大会議室」  
出席者：自工会側 八郷委員長、宮内副委員長、吉本副委員長 以下13名  
部工会側 深谷委員長、小泉副委員長 以下17名  
議 題：i 中国における安定生産のための課題（リスク）と対応について  
ii 本年度下期の自動車販売・生産の見通しと日本国内での今後の自動車生産の在り方について  
iii 両工業会におけるCSRの取組み状況について

（2）自動車総連との懇談会

・第1回懇談会

日 時：平成22年7月15日（木）17:00～18:30  
場 所：東京・芝浦 「牡丹」  
出席者：自動車総連側 西原会長 以下 7名  
部工会側 信元会長 以下 7名  
議 題：最近の活動に関する報告及び意見交換

・第2回懇談会

日 時：平成22年12月20日（月）17:00～18:30  
場 所：東京・芝浦 「牡丹」  
出席者：自動車総連側 西原会長 以下 7名  
部工会側 信元会長 以下 6名  
議 題：最近の活動に関する報告及び意見交換

・第3回懇談会

日 時：平成23年2月4日（金）15:00～18:00  
場 所：八芳園 5階「ジャスミン」  
出席者：自動車総連側 西原会長 以下 30名  
部工会側 信元会長 以下 12名

- 議 事： i 国内事業基盤の維持と雇用確保について  
ii E V等次世代自動車の拡大に伴う影響について  
iii 2011 総合生活改善 車体・部品部門の取組みについて

### 3. 総務委員会の運営

- (1) 総務委員会では、「経営調査部会」、「税制部会」、「労務部会」、「人事労務研究会」、「広報部会」、「CSR推進研究会」、「中小企業支援ものづくり運営会」等を中心に自動車部品工業の諸問題の実態把握やその対応について検討を行なった。また、総務委員会幹事会社実務者による運営幹事会を運営し、総務委員会の議題等について検討を行うとともに、自動車工業会との実務者ベースの会合を開催し、両工業会の課題共有や連携した取り組みの検討を行った。
- (2) 22年9月の自動車購入補助金終了後の自動車販売の低迷等厳しい経営環境が予想された中で、個々の企業が下請法や自動車産業適正取引ガイドライン等を遵守することにより取引の更なる適正化を図り、日本の自動車産業の競争力を向上・発展させていくことが益々重要であるとの認識から、22年12月に財団法人全国中小企業取引振興協会、一般社団法人日本自動車工業会と連携して、「自動車産業適正取引ガイドライン」（下請代金支払遅延等防止法（下請法）の概要を含む）に関するセミナーを全国で4ヶ所・計5回開催した。

本年度は、総務委員会を4回、工場見学会を1回、運営幹事会を4回、自工会/部工会実務者連絡会を2回開催し、その概要は次のとおりである。

#### (1) 総務委員会

##### ①委員会の開催

日 時：平成22年6月3日（木）12:20～14:30

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：深谷委員長、小泉副委員長 以下20名

議 題： i 経産省「次世代自動車戦略研究会、同自動車全体戦略WG」での検討経緯について

ii 21年度自動車部品工業の経営動向 他

日 時：平成22年9月8日（水）10:00～11:45

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

出席者：深谷委員長、小泉副委員長 以下21名

議 題： i 自工会調達委員会との懇談会への対応について

ii 22年度第1四半期の自動車部品工業の経営動向等 他

日 時：平成22年12月1日（金）12:00～14:30

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：深谷委員長、小泉副委員長 以下20名

議 題： i 平成22年度中間期の自動車部品工業の経営動向について  
ii 自動車部品工業の理解を深める広報活動について  
iii 会員企業におけるCSRの取組みについて 他

日 時：平成23年3月2日（水）15:00～17:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：深谷委員長、小泉副委員長 以下20名

議 題： i 平成23年度総務委員会の重点活動計画案について  
ii 平成22年度第3四半期の自動車部品工業の経営動向 他

②工場見学会の開催

日 時：平成22年10月8日（金）

見学先：小糸九州(株)

出席者：信元会長、深谷員長 他13名

③運営幹事会、自工会/部工会実務者連絡会の開催

③-1 運営幹事会

日 時：平成22年5月20日（木）15:00～17:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：岩瀬代表幹事 以下12名

議 題： 6月3日総務委員会の運営について

日 時：平成22年8月25日（水）13:00～15:00

場 所：芝パークホテル 別館「309号室」

出席者：岩瀬代表幹事 以下10名

議 題： i 自工会/部工会実務者連絡会の対応について  
ii 9月8日総務委員会の運営について

日 時：平成22年11月18日（水）15:00～17:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：岩瀬代表幹事 以下9名

議 題：12月1日総務委員会の運営について

日 時：平成23年2月17日（木）15:00～17:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：岩瀬代表幹事 以下9名

議 題：3月2日総務委員会の運営について

③-2 自工会/部工会実務者連絡会の開催

日 時：平成22年8月25日（木）15:30～17:00

場 所：自工会 「会議室」

出席者：自工会側 7名

部工会側 岩瀬代表幹事 以下10名

議 題：9月8日総務委員会と自工会調達委員会との懇談会の運営について

日 時：平成23年2月9日（水）15:30～17:30

場 所：自動車工業会 「会議室」

出席者：自工会側 13名

部工会側 岩瀬代表幹事 以下8名

議 題：2月23日政策委員会と自工会調達委員会との懇談会の運営について

(2) 競争力向上のための取引改善セミナー

競争力向上のための取引改善セミナーを次のとおり開催した。

開催地域	日程	場所	参加者		
			会員企業	会員以外	合計
東京	12月7日（火）	自動車会館 くるまプラザ	94名	41名	135名
	12月22日（水）	自動車会館 くるまプラザ	53名	60名	113名
名古屋	12月8日（水）	名古屋栄ビルディング 会議室	71名	133名	204名
広島	12月9日（木）	ホテルニューヒロデン「春日北」	10名	22名	32名
大阪	12月10日（金）	ホテル阪急インターナショナル「瑞島南」	29名	77名	106名

合計	—	—	257名	332名	589名
----	---	---	------	------	------

#### 4. 経営調査（経営調査部会）

- (1) 自動車部品工業の経営実態を明らかにするために、上場企業の経営動向の取りまとめは四半期毎・年4回、中小企業は半期毎・年2回実施する等、タイムリーな経営状況の把握を行い、その結果については自工会等関係団体との懇談会、会長記者会見等へ反映させた。
- (2) 2010年3月期から上場企業の連結財務諸表において、国際財務報告基準（以下「IFRS」）への任意適用が開始され、2012年には強制適用についての判断を行う予定となっていることから、経営調査部会では、関係会員企業各社の経理・財務等の実務担当者がIFRSを理解し、適切な対応を進めていくためのヒントとなるように、監査法人によるIFRSへの対応セミナーを計6回開催した。また、国内外の自動車・部品産業の動向等に関する講演会を開催した。
- (3) 部品工業会国内外団体PL保険制度の運営を行った。

#### (1) 経営調査部会

本年度は、経営調査部会を4回、講演会を12回（IFRS6回、国内外の市場動向等6回）開催し、その概要は次のとおりである。

##### ①部会の開催

日 時：平成22年5月19日（水）15:30～17:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：井上部会長 以下15名

議 題： i 平成21年度の自動車部品工業の経営動向（案）について  
ii 国際財務報告基準（IFRS）への対応について 他

日 時：平成22年8月20日（木）12:00～14:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：玉村部会長 以下18名

議 題： i 平成22年度第1四半期の自動車部品工業の経営動向（案）について  
ii 経営調査部会関連の活動報告について

日 時：平成22年11月17日（水）12:00～14:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：玉村部会長 以下16名

- 議 題： i 平成22年度中間期の自動車部品工業の経営動向（案）について  
ii 経営調査部会関連の活動報告（日米欧製品保証に関する共同ポジションペーパー等）について

日 時：平成23年2月15日（水）15:30～17:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：玉村部会長 以下16名

- 議 題： i 平成22年度第3四半期の自動車部品工業の経営動向（案）について  
ii 23年度の経営調査部会の活動計画について

## ②自動車部品工業の経営動向のとりまとめ

### ②-1 上場企業

- ・上場企業の21年度の経営動向のとりまとめを実施。
- ・上場企業の22年度第1四半期の経営動向のとりまとめを実施。
- ・上場企業の22年度第中間期の経営動向のとりまとめを実施。
- ・上場企業の22年度第3四半期の経営動向のとりまとめを実施。

### ②-2 中小企業

- ・中小企業の22年度の経営動向のとりまとめを実施。
- ・中小企業の22年度第中間期の経営動向のとりまとめを実施。

## （2）講演会の開催

### ①国際財務報告基準（IFRS）への対応に関するセミナーの開催

日 時：平成22年6月1日（火）14:00～17:00

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

出席者：62名

テーマ：「国際財務報告基準（IFRS）とは？収益認識について」

講演者：あらた監査法人 IFRSプロジェクト室リーダー

代表社員 公認会計士 木内 仁志 氏

テーマ：「IFRSプロジェクトの進め方①」

講演者：あらた監査法人 財務報告アドバイザー一部

ディレクター 公認会計士 山中 鋭一 氏

日 時：平成22年8月18日（水）14:00～17:00

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

出席者：75名

(講演)

テーマ：「研究開発費について」

講演者：あらた監査法人 シニアマネージャー 公認会計士 小峰 明武 氏

あらた監査法人 シニアマネージャー 公認会計士 杉 久武 氏

テーマ：「IFRSプロジェクトの進め方②」

講演者：あらた監査法人 財務報告アドバイザー一部

ディレクター 公認会計士 山中 鋭一 氏

(事例発表)

テーマ：「ボッシュ(株)におけるIFRSの導入について」

講演者：ボッシュ(株)財務部

財務部長 安藤 泰 氏

主計グループマネージャー 轡田 信彦 氏

会計担当マネージャー 小沢 広志 氏

日 時：平成22年9月22日(水) 14:00~17:00

場 所：経団連会館 2階 「経団連ホール南」

出席者：104名

テーマ：「有形固定資産/退職給債務について」

講演者：あらた監査法人 ディレクター 公認会計士 手塚 謙二 氏

テーマ：「IFRSプロジェクトの進め方③」

講演者：あらた監査法人 財務報告アドバイザー一部

ディレクター 公認会計士 山中 鋭一 氏

日 時：平成22年10月13日(水) 14:00~17:00

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

出席者：59名

テーマ：「リース/金融商品について」

講演者：あらた監査法人 マネージャー 公認会計士 浅野 光敏 氏

テーマ：「IFRSプロジェクトの進め方④」

講演者：プライスウォーターハウスクーパース(株)

ディレクター 立川 智也 氏

日 時：平成22年12月15日(水) 14:00~17:00

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

出席者：73名

テーマ：「初年度適用について」

講演者：あらた監査法人 ディレクター 公認会計士 田中浩一郎 氏

テーマ：「IFRSプロジェクトの進め方③」

講演者：プライスウォーターハウスクーパース(株)

ディレクター 立川 智也 氏

日時：平成23年3月9日（水）14:00～17:00

場所：WTCコンファレンスセンター 「マリーン」

出席者：54名

テーマ：「収益認識～最新動向及び具体的な対応策について」

講演者：あらた監査法人 代表社員 公認会計士 木内 仁志 氏

テーマ：「IFRSプロジェクトの進め方

グループ展開～決算早期化を含む～」

講演者：あらた監査法人 財務報告アドバイザリー部

ディレクター 公認会計士 山中 鋭一 氏

## ②国内外市場動向等に関する講演会の開催

日時：平成22年4月8日（木）15:00～17:00

場所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

テーマ：「土壌汚染対策法の改正と企業の対応」

講師：清水建設(株) エンジニアリング事業本部

土壌環境本部土壌環境事業部 部長 清水 優 氏

参加者：35名

日時：平成22年5月14日（水）15:00～17:00

場所：自動車部品会館 「会議室」

講演 ①

テーマ：「最近の鉱物資源を巡る『資源外交』の状況と課題」

講師：経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 鉱物資源課

課長 安永 裕幸 氏

講演 ②

テーマ：「次世代自動車戦略2010」

講師：経済産業省 製造産業局 自動車課 電池・次世代技術室

課長補佐 川口 征洋 氏

参加者：23名

日時：平成22年5月24日（月）15:00～17:00

場 所 : 日本自動車会館 「くるまプラザ」  
テーマ : 「中国現地自動車メーカーの動向と中国政府の自動車政策」  
講 師 : (株)現代文化研究所 主任研究員 呉 保寧 氏  
参加者 : 80名

日 時 : 平成22年7月1日(木) 15:00~17:00  
場 所 : 日本自動車会館 「くるまプラザ」  
テーマ : 「主要自動車市場の現状と展望について」  
講 師 : 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)  
シニアアナリスト 持丸 強志 氏  
参加者 : 103名

日 時 : 平成22年8月2日(月) 15:00~17:00  
場 所 : 日本自動車会館 「くるまプラザ」  
講 演 ①  
テーマ : 「中国、インドにおける自動車部品物流の課題と対応  
中国の状況について」  
講 師 : 武漢万友通物流有限公司 総経理(社長) 澤村 光一 氏  
講 演 ②  
テーマ : 「中国、インドにおける自動車部品物流の課題と対応  
インドの状況について」  
講 師 : Vantec Logistics India, Private Limited  
前社長 石丸 誠 様  
参加者 : 86名

日 時 : 平成22年11月25日(水) 14:00~16:30  
場 所 : 日本自動車会館 「くるまプラザ」  
出席者 : 107名  
テーマ : 「重要な岐路となる2011年~飛躍には新たなチャレンジが必要~」  
講演者 : シティグループ証券株式会社 株式調査部  
マネジングディレクター 松島 憲之 氏

日 時 : 平成23年3月24日(木) 14:00~16:30(中止)  
場 所 : TKP品川カンファレンスセンター 「ホール2」  
テーマ : 中国の製造物責任制度、自動車リコール制度の動向について  
講 師 : 光和総合法律事務所パートナー

(3) 部品工業会国内外団体P L保険制度の運営

会員企業が個別で加盟するより低廉な保険料で製造物責任リスクを補完するために、部品工業会として国内外団体P L制度を運営し、国内P L保険は58社、海外P L保険は16社が加盟。

5. 税制対策（税制部会）

- (1) 平成23年度の税制改正要望を取りまとめて、経済産業省等へ要望を行った。なお、要望書の取りまとめに際しては、理事会社等を対象に意向調査を実施し、要望書の取りまとめに反映させた。また、自動車関係19団体で組織されている「自動車税制改革フォーラム」に参加し、自動車ユーザーの税負担軽減に向けた各種活動に参加した。
- (2) 会員企業の中国・インド等新興市場への進出、生産拡大が進展する中で、同地域における税制度・運用実務等を適切に理解し、効率的な事業運営を行うことが大変重要になってきていることから、税制部会では、新興国における税務リスクへの対応に関する講演会を開催した。

本年度においては、税制部会を1回、講演会を2回開催し、その概要は次のとおりである。

(1) 部会の開催

日 時：平成22年8月31日（火）12:00～14:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：志藤部会長 以下13名

議 題：i 自動車関係税制を巡る最近の動向について

ii 平成23年度の税制改正要望項目案のとりまとめについて 他

- ・平成23年度税制改正要望項目に関する意向調査の実施

時 期：平成22年9月～10月

(2) 新興国における税務問題への対応に関する講演会

日 時：平成22年12月14日（火）13:30～15:30

場 所：WTCコンファレンスセンター 「Room A」

出席者：64名

テーマ：「中国での事業再編と関連税制等について」

講演者：P w C 中国（上海事務所）

税務部門 パートナー Stephens Lee 氏

監査部門 シニアマネージャー 吉田 将文 氏

税務部門 マネージャー 山下 泰樹 氏

税理士法人P w C

名古屋事務所 代表社員 市場 哲也 氏

東京事務所 シニアマネージャー 白崎 亨 氏

日 時：平成23年1月18日（火）15:00～17:00

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

出席者：45名

テーマ：「インドにおける移転価格税制、その他の日系企業の課税実例の解説」

講演者：P w C デリー事務所

シニアマネージャー 高野 一弘 氏

税理士法人P w C

名古屋事務所 代表社員 市場 哲也 氏

東京事務所 移転価格コンサルティンググループ

代表社員 宮嶋 大輔 氏

日 時：平成23年3月15日（火）15:00～17:00（中止）

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

テーマ：「インドネシアにおける移転価格税制及び日系企業の課税事例の解説」

講 師：P w C インドネシア

パートナー Ay-Tjhing Phan 氏

テクニカルアドバイザー 北村 浩太郎 氏

テクニカルアドバイザー 割石 俊介 氏

税理士法人P w C（日本）

名古屋事務所 パートナー 市場 哲也 氏

東京事務所 移転価格コンサルティンググループ

パートナー 宮嶋 大輔 氏

## 6. 労務対策（労務部会、人事労務研究会）

- (1) アジアの新興市場を中心に現地での労働問題・労務管理の実態や現地での対応の他、日本本社からの適切な支援のあり方等について、現地での労務管理経験者等専門家による講演、現地進出企業の事例発表、参加者間の情報交換を行い、会員企業の現地労務問題解決の参考に資する活動を実施した（なお、

22年度は、タイ、インドを対象とした活動を実施)。また、会員企業に共通する労務テーマを取り上げ、講演会を実施するとともに、情報提供として、人事労務研究会メンタルヘルス実務者連絡会が作成した「メンタルヘルス教育モデル」テキストを会員企業へ展開した。

(2) 「人事労務研究会」の運営

「人事労務研究会」において、自動車・部品産業が直面する労政問題、安全衛生問題、国際人事問題等の改善に向けた取り組みを自動車工業会、車体工業会と連携して行った。

(3) アジア人財資金構想への協力

名工大、群馬大で推進している「アジア人財資金構想」へ事務局が参加し、動向の掌握に努めた。

(1) 労務部会

本年度は、労務部会を1回、講演会を7回（新興国2回、労務問題5回）開催し、その概要は次のとおりである。

①部会の開催

日 時：平成22年5月13日（水）13:30～15:00

場 所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：天木部会長 以下9名

議 題： i 有期労働契約の見直しの検討状況の説明と意見交換  
ii 22年度の労務部会の活動計画案について

②講演会の開催

②-1 新興市場における労務問題への対応に関する講演会

日 時：平成22年7月16日（金）14:00～18:00

場 所：八芳園 2階 「サンライト」「リーフ」

（講演）

テーマ：「タイにおける労務問題と企業の対応について」

講 師：財団法人海外職業訓練協会 国際アドバイザー 今井 宏 氏

参加者：60名

（事例発表）

テーマ：「タイで直面している労務問題や具体的な対応について」

講 師：(株)ヨロズ 執行役員人事部長 春田 力 様

参加者：60名

（情報交換）

参加者 : 20名

日時 : 平成22年12月2日(木) 14:00~18:00

場所 : 八芳園 1階 「ニューイ」

(講演)

テーマ : 「インドにおける労務問題と企業の対応について」

講師 : アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士 琴浦 諒 氏

参加者 : 58名

(事例発表)

テーマ : 「インドでの労務問題と企業の具体的な対応について」

講師 : 財団法人海外職業訓練協会 国際アドバイザー 砥川 武雄 氏

参加者 : 58名

(情報交換)

参加者 : 36名

日時 : 平成23年3月28日(月) 14:00~18:00【中止】

場所 : 八芳園 2階 「リーフ」、「ウインド」

テーマ : 「中国における労務問題と労務管理について」

講師 : アンダーソン・毛利・友常法律事務所

パートナー (東京事務所)、北京事務所首席代表

弁護士 中川 裕茂 氏

(事例・経験談発表)

テーマ : 「中国での労務問題への具体的な対応 (中国での経験を中心に) について」

講師 : (株) デンソー 人事部労務室グローバル労務課課長 東 輝明 氏

## ②-2 労務問題に関する講演会

日時 : 平成22年5月28日(金) 13:00~15:00

場所 : 八芳園 5階 「シダー」

テーマ : 「最近の労働行政と今後の動向について」

講師 : (社) 日本経済団体連合会 労働政策本部主幹 遠藤 和夫 氏

参加者 : 48名

日時 : 平成22年7月21日(水) 10:00~12:00

場所 : 日本自動車会館 「くるまプラザ」

テーマ : 「中国におけるストライキ発生の謎に迫る~日系企業を中心に発生したストライキの原因徹底分析と防止対策~」

講師：上海良図商務諮詢有限公司 CEO 郁偉 氏  
上海良図商務諮詢有限公司 副総経理・弁護士 趙静嘩 氏  
参加者：87名

日時：平成22年7月30日（金）14:00～17:00

場所：経団連会館 5階「ルビールーム」

講演①

テーマ：「企業のメンタルヘルス活動とうつ病対策」

講師：臨床心理士 元帝京平成大学大学院 健康情報科学研究科  
教授 森崎 美奈子 氏

講演②

テーマ：「メンタルヘルス支援事業等の紹介」

講師：中央労働災害防止協会 健康確保推進部 企画課長補佐  
平山 剛 氏

参加者：53名

日時：平成23年2月7日（月）15:00～17:00

場所：自動車部品会館 「会議室」

テーマ：「2011年春季労使交渉への取り組みについて  
～2011年版経営労働政策委員会報告より」

講演者：（社）日本経済団体連合会 労働政策本部 主幹 鈴木重也 氏

参加者：40名

日時：平成23年3月4日（金）15:00～17:00

場所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

講演①

テーマ：「海外派遣社員の疾病対策と企業責任」

講演者：日比谷クリニック院長 奥田 丈二 氏

参加者：58名

講演②

テーマ：「海外安全対策とマニュアル作成」

講演者：安全サポート(株) 社長 有坂練成 氏

参加者：58名

## （6）人事労務研究会

①人事労務研究会／自動車産業労務担当役員懇談会の開催

・第6回人事労務研究会

日 時：平成22年5月28日(金) 15:30~17:00

場 所：八芳園 「ジャスミン」

- 議 題： i 平成21年度の事業報告について  
ii 平成22年度の事業計画(案)について  
iii 平成21年度の収支決算及び平成22年度の収支予算(案)について  
iv 人事労務研究会、新規入会企業について 他

・第7回人事労務研究会

日 時：平成22年8月3日(火) 15:00~15:45

場 所：浜松町東京會館 「パールルーム」

- 議 題：「人事労務研究会の運営に関する規程」の改定について 他

・自動車産業労務担当役員懇談会(部工会、自工会及び車工会合同)

日 時：平成22年8月3日(火) 16:00~19:00

場 所：浜松町東京會館 「チェリールーム」

- 議 題： i 三工業会共同事業における平成22年度活動計画・実施状況  
ii 中国における労働争議の状況について  
iii 厚生労働省「有期労働契約研究会」の動向について  
iv 労働・社会保障行政、労組の最近の動きについて 他  
＜講演＞『JMA 2010年経営革新提言 潜在能力の組織的発揮  
～「働く人の喜び」を生み出す経営～について』  
講師：(社)日本能率協会・経営研究主幹 杉本 守孝 氏

②労政合同分科会／自動車産業労政合同会議の開催

・第16回労政合同分科会(部工会及び車工会合同)

日 時：平成22年6月11日(金) 12:20 ~ 18:00

場 所：苫小牧プリンスホテル「丹頂の間」

- 議 題： i 平成22年 春季労使交渉振返り  
ii 平成22年度新規学卒者及び期間従業員の採用計画、および平成21年度採用実績  
iii 平成22年度初任給動向  
iv 中国ホンダ工場ストライキの動向 他

・第11回自動車産業労政合同会議(部工会、自工会及び車工会合同)

日 時：平成22年7月23日(金) 15:00~17:00

場 所：(社)日本自動車工業会 「第3・4会議室」  
議 題：i 生産面・雇用面・経費面等における現状の各社対応状況  
ii 中国における労働争議等の状況について  
iii 交替勤務従業員の有給休暇取得時における手当（交替手当、深夜手当）の取扱い  
iv 厚生労働省「有期労働契約研究会」の動向 他

・第17回労政合同分科会（部工会及び車工会合同）

日 時：平成22年12月9日(金) 12:20～18:00

場 所：レセプションハウス名古屋通信会館 「蘭」

議 題：i 秋の労働諸条件要求交渉について  
ii 生産が戻ってきたことに伴う非正規労働者を含めた雇用のあり方  
iii 経費削減、出張規制、航空機等の利用等級基準、賃金カットの状況、労基署対応など 他

・第12回自動車産業労政合同会議（部工会、自工会及び車工会合同）

日 時：平成23年1月25日(火) 15:00～17:00

場 所：(社)日本自動車工業会 「第3・4会議室」

議 題：i 新規学校卒業者の採用に係る取り組みについて  
（現状の取り組み、3年以内既卒者の採用等）  
ii 人事・労務領域の重点施策と課題について  
iii 交替勤務従業員の有給休暇取得時における手当（交替手当、深夜手当）の取扱い  
iv 厚生労働省「有期労働契約研究会」の動向 他

③国際人事合同分科会の開催

・国際人事分科会

日 時：平成22年7月21日(水) 12:30～13:30

場 所：芝パークホテル 「北京」

議 題：中国・労務問題への対応状況について 他

・第11回労政合同分科会（部工会及び車工会合同）

日 時：平成22年11月12日(金) 12:50～13日(土) 15:00

場 所：(株)TBK 福島第二工場・会議室

議 題：i 変更規定類の交換と質疑応答  
ii 海外駐在員の派遣人員

- iii 海外駐在員に関する取り組みについて  
赴任前準備教育／健康管理／人事面談／支援制度  
危機管理対応（中国・労務問題、反日デモ対応）  
現地法人からのローカルスタッフの出向・研修制度 他

④労政合同勉強会の開催（部工会、自工会及び車工会合同）

・第10回労政合同勉強会

日時：平成22年10月28日（木）14:00～17:00

場所：ホテルサンルートプラザ名古屋 2階「葵の間」

議題：＜事例紹介①＞「高齢者雇用の取り組みについて」

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

雇用推進・研究部産業別雇用推進課 課長補佐

小川 好男 氏

雇用推進・研究部産業別雇用推進課 推進係長

大原 秀洋 氏

＜事例紹介②＞「本田技研工業(株)の再雇用制度について」

本田技研工業(株) 労政企画部労政ブロックチーフ

高田 幸美 氏

・第11回労政合同勉強会

日時：平成23年2月10日（木）14:30～17:00

場所：経団連会館 4階 「ダイヤモンドルーム北」

議題：＜講演テーマ＞「2011年版『経営労働政策委員会報告』について」

講師：(社)日本経済団体連合会 労働政策本部

主幹 新田 秀司 氏

⑤安全衛生分科会等の開催

・安全衛生合同分科会（部工会及び車工会合同）

日時：平成22年6月16日（水）13:00～16:30

場所：(株)豊田自動織機 本社・刈谷工場

議題：i 災害事例報告と討議

ii 平成22年度事業計画について

iii 災害要素分析について

iv 各社の「安全衛生管理計画・方針」について 他

- ・安全衛生合同分科会（部工会及び車工会合同）
  - 日 時：平成23年3月17日（木）13:00～16:30（中止）
  - 場 所：川崎重工業(株) 明石工場
  - 議 題：
    - i 安全衛生分科会 正副分科会長の選任について
    - ii 災害事例報告と討議について
    - iii メンタルヘルス実務者連絡会活動報告について 他
  
- ・自動車産業安全衛生会議（部工会及び自工会合同）
  - 日 時：平成22年10月5日（火）13:00～18:00
  - 場 所：西部ガス(株) 福北工場、ふくやフーズファクトリー、チサンホテル博多
  - 議 題：
    - i 災害事例報告と討議
    - ii 災害事例の展開に関する提案
    - iii 産業安全100年記念事業について 他
  
  - 日 時：平成22年12月21日（火）13:30～16:40
  - 場 所：トヨタ車体(株) 富士松工場
  - 議 題：
    - i 災害事例報告と討議
    - ii 業務改善事例・好事例紹介 他
  
- ・調査・研究WG（Aグループ）
  - 内容：リスクアセスメントによる安全管理向上に向けた調査・研究  
平成22年4月16日、5月24日、6月21日、7月8日、  
8月2日、8月20日、11月19日・20日
  - 内容：ルールを守らせる人づくりに向けた調査・研究  
平成23年1月20日、2月23日
  
- ・調査・研究WG（Bグループ）
  - 内容：守れるルールづくりに向けた現状把握と課題抽出  
平成22年4月14日、5月28日、6月18日、7月15日・16日、  
8月18日、8月28日、11月29日・30日
  - 内容：ルールを作るための手順書作成に向けた調査・研究  
平成23年1月19日、2月22日
  
- ・メンタルヘルス実務者連絡会（部工会及び車工会合同）
  - 日 時：平成22年4月9日（金）・10（土）
  - 場 所：愛三工業(株) 三ヶ日研修所

議 題：メンタルヘルス実務者連絡会に関する規程の改訂について  
メンタルヘルス教育モデルの作成 他

日 時：平成22年7月9日（金）・10（土）

場 所：リゾーピア箱根

議 題：メンタルヘルス教育モデルの作成  
自動車産業安全衛生大会における発表内容について 他

日 時：平成22年10月1日（金）・2日（土）

場 所：トヨタ紡織(株) 三ヶ日研修所

議 題：メンタルヘルス教育モデルの作成  
「第70回 全国産業安全衛生大会2011 in 東京」における研究発表について

日 時：平成22年12月3日（金）・4日（土）

場 所：NISSAN鎌倉倶楽部

議 題：メンタルヘルス教育モデルの作成  
メンタルヘルス実務者連絡会における今後の実施内容について

・自動車産業安全衛生大会（部工会及び自工会合同）の開催

日 時：平成22年9月10日（金）13:00～19:00

場 所：メルパルク京都

内 容：・研究発表Ⅰ「リスクアセスメントによる安全管理向上に向けた事例研究」

部工会 Aグループ幹事 白鳥 将志 氏

（市光工業(株) 人事総務部総務1課主務）

・研究発表Ⅱ「リスクアセスメントの取り組みにおける一考察」

自工会 Aグループ幹事 吉田 達郎 氏

（ダイハツ工業(株) 人事・総務部安全衛生保健室  
安全衛生グループ担当員）

・研究発表Ⅲ「メンタルヘルス教育モデルの作成」

メンタルヘルス実務者連絡会委員

高野 真由美 氏

（KYB(株) 人事本部岐阜人事部 保健師・産業カウンセラー）

・研究発表Ⅳ「安全衛生委員会の活性化と適切な運営に向けた検討」

自工会 Bグループ幹事 渡辺 政一 氏

（富士重工業(株) 人事部安全衛生課長）

・研究発表Ⅴ「守れるルールづくり ～現状把握と課題抽出～」

部工会 Bグループ幹事 高木 善弘 氏  
(NOK株) 人事部安全課長)

- ・特別講演 「メタボリックシンドロームの予防と対策 ～運動のすすめ～」  
大阪ガス株) 人事部 健康開発センター  
統括産業医 岡田 邦夫 氏

- ・自動車産業安全衛生大会企画委員会 (部工会及び自工会合同)  
内容：自動車産業安全衛生大会の企画立案及び運営に係る準備会合  
平成22年6月23日、7月20日、8月31日

#### ⑤表彰、検定委員等の推薦について

- ・平成22年度「緑十字賞」の推薦  
【受賞者】デンソー株) 安全環境推進部  
安全衛生室室長 小林 憲司 氏
- ・平成22年度「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」の推薦  
【受賞者】トヨタ紡織株) 高岡工場 高木 一成 氏  
日立オートモティブシステムズ株) 厚木事業所 菅原 次男 氏

### 7. 広報部会

前年度に制作した「映像で見る自動車部品」は、自動車技術会主催の第1回技術教育賞を受賞した。今年度は次世代自動車の仕組みに焦点を当て、軽量化や関連部品の機能を紹介したDVD映像の制作に取り組んだ。

#### ① 部会の開催

日時：平成22年5月10日 (金)

場所：自動車部品会館「会議室」

議題：次世代自動車紹介ツールについて

##### i. DVD制作進捗報告

- ・構成案、シナリオ案の説明。
- ・会員会社への資料協力依頼方法など協議。

##### ii. 事務局報告

- ・日本語版DVD「映像で見る自動車部品」  
(社)自動車技術会「第1回技術教育賞」受賞  
5月20日 (木) パシフィコ横浜にて授賞式

日時：平成22年10月26日 (火)

場所：自動車部品会館「会議室」

- 議題： i. 自動車部品産業の理解促進を図るための部品メーカー見学会の実施について  
 ii. DVD「映像で見る自動車部品～先進環境対応車編～」進捗状況

日時：平成23年2月17日（木）

場所：自動車部品会館「会議室」

- 議題： i. DVD「映像で見る自動車部品～先進環境対応車編～」完成報告  
 ii. インターモールド 2011 部工会展示協力依頼への対応について  
 iii. 来期の広報部会活動について

DVD「先進環境対応車編」

プレス枚数：3,000枚

配付：工業学校、大学、会員、その他 計1,560枚

《DVD制作作業内容》

5月10日 第1回広報部会

- ・構成案、シナリオ案の説明。・会員会社への資料協力依頼方法など協議。

- \* 5月中旬～11月中旬 シナリオ修正、打ち合わせ（計14回）会員会社へ資料依頼（計3回）
- \* 8月初旬～11月初旬 広報部会委員へシナリオ、内容確認依頼（計3回）  
監修シナリオ、DVD画像チェック（3回）  
早稲田大学 大聖教授、  
東京都立産業技術高専 井上教授
- \* 9月初旬～11月末 DVD試写、内容検討会（3回）  
（制作会社、専務・事務局）
- 10月26日 第2回広報部会
  - ・DVD仮編集試写、内容検討 広報部会委員よりフィードバック
- 11月末 録音作業／録音チェック（制作会社、専務、事務局、広報部会委員）
- 12月中旬～末 最終チェック、マスター版納品、DVDプレス
- 2011年1月中旬～ 会員企業、学校関係他、配布先へ送付

プレス枚数：3,000枚

配付：工業学校、大学、会員企業他 計2,560枚（3月末現在）

② 記者発表

- i. 平成22年4月6日（火） ファイルドシート出荷量動向調査（平成21年）
- ii. 平成22年6月7日（月） 平成21年度自動車部品工業の経営動向調査
- iii. 平成23年1月21日（金） DVD「映像で見る自動車部品～先進環境対応車編～」

③ 記者会見

- i. 平成22年5月25日（火）平成22年度事業計画
- ii. 平成22年12月6日（月）平成22年度中間期の自動車部品工業の経営動向

8. CSR活動の推進（CSR推進研究会）

平成21年度に改訂した『CSRガイドブック【改訂版】』並びに『CSRのチェックシート【改訂版】』について、会員企業へ展開するとともに、チェックシートによる取りまとめを行った。また、会員企業のCSR活動の底上げを目的にCSR有識者、自動車メーカーCSR担当者による講演会を開催した。

本年度は、検討会/研究会を4回、講演会を1回開催し、その概要は次のとおりである。

①検討会／研究会の開催

（22年5月まで「CSRガイドブック改訂検討会、7月以降「CSR推進研究会」として活動」

日時：平成22年5月11日（火）15:00～17:00（CSRガイドブック

場所：自動車部品会館 「会議室」

議題：i CSRガイドブック及びチェックシートの改訂結果について  
ii 今後の活動計画案について

日時：平成22年7月28日（水）15:00～17:00

場所：曙ブレーキ工業(株) 本店 「会議室」

議題：i CSRガイドブック及びチェックシートの展開・啓発活動の状況、今後の計画について

日時：平成22年11月17日（水）15:00～17:00

場所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：西垣座長 以下12名

議題：i 会員企業のCSRチェックシートの回答結果のまとめのについて  
ii チェックシートのまとめの分析と今後の活動について

日時：平成23年2月7日（月）15:00～17:00

場所：自動車部品会館 「会議室」

出席者：(来賓) NEC(株)CSR推進部長 鈴木 均 氏

(株)日本総合研究所 創発戦略センター主席研究員 足達英一郎 氏  
(委員) 西垣座長 以下12名

議 題： i 有識者による講演

(NEC(株) 鈴木氏)

テーマ：部工会CSRチェックシートの分析結果について

ISO26000に関する今後の動き

(日本総合研究所 足達氏)

テーマ：部工会CSRチェックシートの改善に向けての提案について

ii 今後の活動についての意見交換

## ②講演会の開催

日 時：平成22年7月6日(火) 15:00~17:00

場 所：曙ブレーキ工業(株)本店 「会議室」

### 講演①

テーマ：「CSRを取り巻く環境変化について(環境認識とCSR取組みの必要性)」

講 師：(株)日本総合研究所 創発戦略センター

主任研究員 足達 英一郎 氏

### 講演②

テーマ：「トヨタ自動車(株)におけるCSRの取組みについて」

講 師：トヨタ自動車(株) 総合企画部 CSR室

室長 大野 満 氏

参加者：75名

## ③CSRガイドブック改訂版及びチェックシート改訂版の展開

平成22年5月~10月

チェックシートのとりまとめ

平成22年10月~11月

## 9. 材料の技術動向(軽量化)に関する講演会の開催(総合技術委員会共催)

最新の材料技術の動向として『軽量化』に焦点を当て、主要材料6分野(金属系：①鉄鋼材料、②アルミ・銅、③チタン・チタン合金、非金属系：①炭素繊維、②プラスチック・複合材料、③合成ゴム・エラストマー)での軽量化技術の動向、商品化(自動車部品への転用事例・可能性)、今後の技術展望等について、その分野のリーディング素材メーカー各社から説明を頂き、今後の部品メーカー各社の製品開発等の参考にして頂くとともに、材料メーカーとの新たな事業連携等の第一歩とすること目的に講演会を開催した。

講演会の開催概要は、次のとおりである。

日程/場所	分野	講演者	時間割/テーマ	参加者	
<b>【1日目】</b> 9月16日 (木) 東京： 芝パークホテル 本館 3階「牡丹」	非金属系	① プラスチック、複合材料等	三菱化学(株) 自動車関連事業 推進センター マーケティング 部部長 保谷敬夫 殿	10:30-11:45 講演 「樹脂材料による軽量化の役割と取組み」 11:45-12:00 質疑応答	122名
		② 合成ゴム・エラストマー	J S R(株) 石化事業部 機能性エラストマー部 プロジェクトマネージャー 山下 敏 殿	13:00-14:15 講演 「オレフィン系熱可塑性エラストマーについて」 14:15-14:30 質疑応答	118名
		③ 炭素繊維	東レ(株) オートモティブセンター 所長 山中 亨 殿	15:00-16:15 講演 「自動車軽量化に向けたCFRPの活用について」 16:15-16:30 質疑応答 16:30 終了	108名
<b>【2日目】</b> 9月17日 (金) 東京： 日本自動車会館 1階 「くるまプラザ」	金属系	① アルミ・銅	(株)神戸製鋼所 技術部担当部長 相浦 直 殿	10:30-11:45 講演 「自動車部品へのアルミ合金の適用と今後の展望」 11:45-12:00 質疑応答	109名
		② 鉄鋼材料	新日本製鉄(株) 技術開発本部フェロー 潮田浩作 殿	13:00-14:15 講演 「自動車用鉄鋼材料の最近の進歩と展望」 14:15-14:30 質疑応答	110名
		③ チタン・チタン合金	住友金属工業(株) 産機品製造部 チタン合金技術室室長 稲垣育宏 殿	15:00-16:15 講演 「材料技術の動向ーチタン・チタン合金ー」 16:15-16:30 質疑応答 16:30 終了	87名

#### 10. 中小企業のものづくり支援（中小企業支援ものづくり運営会）

会員企業における国内外の製造現場での外国人労働者の作業の円滑やコミュニケーションを図る目的で、製造現場等で使う用語を外国語に翻訳し、整理した専門用語集Ⅰ・Ⅱを一冊に統合・小型化することによって、利便性を高めるとともに、内容を充実し、国内外での活用の機会を増やすことを目的として「自動車部品産業 現場用語 8ヶ国語のハンドブック」を発行し、会員企業へ展開した。

① 運営会の開催

日 時：平成23年1月13日（木）15:30～17:00

場 所：自動車部品会館「会議室」

出席者：安部運営会長 他7名

議 題： i ものづくり運営会の今後の活動について  
ii 次回の運営会の開催について

日 時：平成22年2月8日（火）15:00～17:00

場 所：自動車部品会館「会議室」

出席者：安部運営会長 他12名

議 題： i ものづくり運営会の今後の活動について  
ii 次回の運営会の開催について

②自動車部品産業現場用語 8ヶ国語のハンドブックの展開

	会社数*	冊数
会員企業	220社	6,452冊
会員企業外(会員の取引先)	27社	178冊
合計	247社	6,630冊

\*延べ会社数

Ⅲ. 特定問題および特定業種に関する委員会等

1. 中小企業対策

- (1) 中小・中堅会員企業のビジネス機会拡大への支援活動として、平成22年7月に富士重工業(株)群馬製作所 西本館2階「PRホール」において、富士重工業(株)及び関連部品メーカーを対象とした第9回技術商談展示会を開催した。なお、展示会直後の出展者アンケートでは、見積もり依頼4件、後日訪問が55件の結果となった。
- (2) 中小会員企業を対象とした補助金に関する講演会、自動車メーカーの工場見学会を開催した。

本年度は中小企業施策委員会を3回、技術商談展示会を1回、工場見学会を1回、講演会を1回開催し、その概要は次のとおりである。

(1) 中小企業施策委員会

### ①委員会の開催

日 時：平成22年4月21日（水）14:15～15:30

場 所：経団連会館 4階 「405号」

出席者：池永委員長、西村副委員長、大野副委員長 以下13名

議 題： i 有期労働契約の見直しの検討状況の説明と意見交換  
ii 第9回技術展示商談会の実施概要及び第10回以降の実施計画について他

日 時：平成22年7月8日（木）12:20～13:45

場 所：富士重工業(株) 西本館「第1小ホール」

出席者：信元会長、石川委員長、西村副委員長 以下11名

議 題： i 平成21年度の中小企業の経営動向の報告について  
ii 第9回技術展示商談会の感想及び第10回商談会の計画案について

日 時：平成22年12月16日（木）13:00～14:15

場 所：ホテル阪急インターナショナル 4階 「クローバー」

出席者：信元会長、石川委員長、西村副委員長 以下12名

議 題： i 平成22年度中間期の中小企業の経営動向について  
ii 第10回技術展示商談会の実施計画案について  
iii 平成22～23年度継続・新規重点施策の項目について

### (2) 第9回技術展示商談会の開催

日 時：平成22年7月8日（木）10:00～17:00

場 所：富士重工業(株) 群馬製作所 西本館2階「PRホール」

出展者：会員企業31社

来場者：555名

商談結果（展示会後の出展者アンケート）：

見積もり依頼4件、後日訪問が55件

### (3) 工場見学会、講演会の開催

#### ①工場見学会

日 時：9月17日（金）13:30～15:50

場 所：本田技研工業(株) 鈴鹿製作所

内 容：「フィット」の溶接ライン、組立ラインの見学

参加者：34名

#### ②講演会の開催

日 時：平成22年10月12日（火）15:00～17:00  
場 所：経団連会館 「402号室」  
テーマ：中小企業助成金・補助金についての説明  
講 師：㈱ラック 公的施策事業部コンサルタント 野澤和彦氏

## 2. 二輪車部品委員会

国際委員会と共催で、インドの四輪・二輪車メーカー等の視察を行った。また、自工会二輪車特別委員会との懇談会を実施予定であったが、地震のため延期となった。

本年度の活動概要は、次のとおりである。

### ①委員会及び自工会二輪車特別委員会との懇談会の開催

日 時：平成23年3月11日（金）14:00～15:30

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

出席者：飯山委員長 以下 名

議 題：i 自工会二輪車特別委員会への対応について

ii 国際委員会と共催したインドへの視察結果について

\*自工会二輪車特別委員会との懇談会については、地震のため中断となった。

### ②インド視察

日 時：平成23年2月13日～19日

訪問先：マルチ・スズキ社

ホンダ・モーターサイクル&スクーター・インディア社

TATA社 他

参加者：15社、18名 \*二輪車部品委員会社から1名参加。

## 3. 補修部品用品委員会

補修部品に関する講演会、工場見学会を開催した。

本年度は講演会を1回、工場見学会を1回開催し、その活動概要は次のとおりである。

### ①講演会の開催

日 時：平成22年10月25日（月）15:00～17:00

場 所：日本自動車会館 「くるまプラザ」

出席者：30名

テーマ：「保有長期化時代の新戦略～『三菱愛着プロジェクト』の目指すもの～」

講師：三菱自動車工業(株) 国内営業・サービス本部  
営業・広告部 部長 乗光 圭一 氏

## ②工場見学会

日時：平成22年10月8日（火）14:20～16:40

場所：ダイヤモンド電機(株) 鳥取工場

出席者：16名

## IV. 国際業務関係

### 1. 海外事業の展開・安定化への支援

海外事業の展開安定化のため、FTA・通商部会においてテーマ毎のWGを設置し、それぞれの成果物を配付したほか、安いものづくりの研究として、TATA社「Nano」および奇瑞汽車「QQ」の試乗会を実施した。また、政府が進める経済連携協定（EPA）への協力事業として、5年間継続してきたマレーシアへの産業協力事業を平成22年度で完了した。海外市場の調査では、関西支部と合同でインドの四輪・二輪車市場を視察した。

#### (1) 事業環境低迷への対策／事業体質の強化

- ①通商問題への対応を目的にFTA・通商部会に「ゾーン別EPAWG」を新たに設置し、FTAの有効活用について、「FTA/EPAの具体的活用のすすめ」と題する小冊子を作成、会員向けに配布した。
- ②次世代技術開発を推進するため、FTA・通商部会に「レアメタルWG」を新たに設置し、世界的な資源の分布、供給体制、用途などについて、「レアメタル、レアアースの現状と課題」と題し小冊子にまとめ、会員向けに配布。
- ③FTA・通商部会に「中国・インドWG」を新たに設置し、会員の生産拠点数が最大となっている中国と、今後、急成長が期待されるインドを対象に、将来のビジネスに大きな影響を及ぼすような変化点を整理し、「中国インド事業環境変化調査報告書」として会員向け小冊子にまとめた。
- ④「インド部品インフラ」冊子の作成・配布  
インドでの会員競争力強化を目的として、インドの主要自動車部品関連企業と、その信用状態について調査し、「インド自動車部品メーカー調査書」として取りまとめのうえ、9月末に全会員に配布した。調査対象は、欧米・日系と取引のある地場部品メーカーから選択。
- ⑤安いものづくり／安価技術のベンチマークを狙いと、TATA「NANO」及び奇瑞汽車「QQ」を入手し、会員を中心とした試乗会を開催した。  
<TATA「NANO」、奇瑞汽車「QQ」試乗会開催>

時 期：平成 22 年 4 月 26 日～29 日（4 日間）

場 所：旧国際自動車教習所

参加者：経産省、国交省、自工会、自動車総連、会員。計約 300 名。

\* 関西支部、中部支部内覧会は 1000 名以上の会員が参加。

⑥次期研究課題として、世界から評価の高まっている韓国製自動車を研究するため、現代社の車両を購入した。

## （2）E P A（経済連携協定）関連

日本・マレーシア E P A 締結に伴う産業協力の一環として、マレーシア部品テストセンター（SIRIM）における各種試験の技能向上のための支援を前年度に引き続き行った。なお、当工業会による本支援事業は 2011 年 3 月末をもって完了した。

## （3）市場調査

### ①JAPIA インド視察団の派遣

日 時：2011 年 2 月 13 日から 19 日

参 加 社：15 社 18 名

訪問先他：在インド日本大使館、マルチ・スズキ社、

ホンダ・モーターサイクル&スクーター・インディア社

TATA 社 他

### ②海外事業概況調査の実施

前年度に引き続き、会員企業を対象に海外事業概況調査を実施し、取りまとめた。

## 2. 知的財産権保護活動の強化

模倣品防止のため、関係機関と連携して中国の模倣品取締り機関向けセミナーの開催や展示会での広報活動を実施したほか、自工会と連携した反模倣品啓発映像（DVD）を制作した。

### （1）中国模倣品取締り機関向けセミナーの開催

昨年度に引き続き、自動車工業会、ジェトロと連携し、北京と広州で中国側模倣品取締り機関とセミナーおよび意見交換会を開催した。

日 時：平成 22 年 9 月 6 日～9 日

場 所：中国・北京市、広州市

参加社数：JAPIA：2 社（ジェイテクト、デンソー） JAMA：5 社（トヨタ自動車、マツダ他）

実施事項：模倣品取締りに関連する課題をテーマとして設定し、意見交換を実施。中国側の対応が前向きに変化。

(2) オートメカニカ上海での広報展示とセミナー参加

日時：平成22年12月8日(水)～11日(土)

参加社数：JAPIA：11社(曙ブレーキ工業、デンソー他)

QBPC：10社(BMW, Bosch 他)

主要活動：1)パネル・模倣品サンプルの展示+来場者への説明

2)来場者向けセミナーの開催

3)会場内模倣品状況調査の実施(ナイトウォーク)

(3) 中国ユーザー意識調査の実施

前年度に引き続き、中国の自動車保有者を対象に模倣品についての意識調査を実施した。結果については、取りまとめのうえ会員に配布(予定)。

(4) 反模倣品啓蒙映像の制作

自動車工業会と共同で啓蒙用のDVDを制作し、会員向けに配布した。

(5) 特許関連事項

①知財人材(会員の知財部員のメインの業務である特許出願・取得・訴訟に関する人材)の育成に関するノウハウを冊子として取り纏め、会員へ配布した。

・配布部数：1,000部

・配布先：会員全社

・説明会：6月24日(東京)、26日(名古屋)

②中国・インドの地場メーカーの特許出願状況・内容を調査分析しアウトプットする事を目的とした「WG」を立ち上げた。

3. 主要国際交流、セミナー等の実施および参加

(1) 第12回 日・米・欧三極自動車部品会議

日本(JAPIA)、米国(MEMA、OESA)、欧州(CLEPA)の工業会首脳による会議が11月8日(月)、9日(火)の両日、米国デトロイトで開催された。

日本側からは会長を含む5名と事務局が出席し、自動車産業を取り巻く諸問題について意見交換した。

(2) 各国政府・工業会との交流

- ① 英国ビジネス省自動車チームとの意見交換 5/17 (月)
- ② カナダ・オンタリオ州経済・貿易発展省/JSEA ショー・カナダ館出展企業との意見交換 5/18 (火)
- ③ メキシコ ルイス・マテオス経済大臣と信元 JAPIA 会長との意見交換 6/4 (金)
- ④ マレーシア工業開発庁(MIDA) との意見交換 6/14 (月)
- ⑤ ベトナム訪日経済ミッションとの意見交換 7/6 (火)
- ⑥ インドネシア工業省ミッションとの意見交換 12/8 (水)

### (3) セミナー開催・後援

#### ① 米国法務セミナー

日時：7月29日(木) 14:00～16:00

場所：自動車部品会館

内容：米国日系企業のリスク管理、米国移民法への対応ほか

講師：米国インディアナ州弁護士 本間 道治 氏

#### ② メキシコ自動車セミナー(後援)

日時：6月4日(金) 9:00～11:00

場所：メキシコ大使館

内容：メキシコの自動車・部品関連産業におけるビジネス機会

講師：ルイス・マテオス経済大臣

#### ③ 海外派遣者の医療と安全対策セミナー(業務部と共催)

日時：3月4日(金) 15:00～17:00

場所：くるまプラザ

内容：海外派遣社員の疾病対策と企業責任

海外安全対策とマニュアル作成

講師：日比谷クリニック院長 奥田丈二医師

安全サポート(株) 社長 有坂錬成氏

## 4. 国際委員会、幹事会の開催

### (1) 国際委員会の開催

#### 第1回委員会

日時：平成22年7月1日(木) 14:00～16:00

場所：自動車部品会館

議題：① 平成22年度国際委員について(新委員の紹介)

② 最近の情勢について(経済産業省自動車課より説明)

③ 本年度事業の進捗状況について

・安いものづくり/安価新技術のベンチマーク

- ・自工会／部工会 共同啓蒙 DVD 作成（知財関連） 他
- ④ 三極部品工業会によるワランティアー・ガイドラインの公表について
- ⑤ その他：EU 競争政策について（自動車分野：報告）

#### 第 2 回委員会

日時：平成 22 年 10 月 7 日（木）14：00～16：00

場所：自動車部品会館

- 議題：① 最近の情勢について（経済産業省自動車課より説明）
- ② 本年度事業の進捗状況について
- ・インド部品インフラ情報の整理
  - ・中国当局セミナー、意見交換会（知財関連） 他
- ③ その他：
- ・英国移民法（パブリックコメント提出報告）
  - ・日中物流政策対話（出席報告）
  - ・コンゴ産紛争鉱物（米国の禁輸措置とその影響）

#### 第 3 回委員会

日時：平成 22 年 12 月 2 日（木）14：00～16：00

場所：自動車部品会館

- 議題：① 最近の情勢について（経済産業省自動車課より説明）
- ② 本年度事業の進捗状況について
- ・債権保全モデルケースの検討
  - ・中国内陸部市場調査（知財関連） 他
- ③ 来年度国際委員会重点施策について
- ④ その他：JICA シニア・ボランティア制度の紹介

#### 第 4 回委員会

日時：平成 23 年 2 月 24 日（木）14：00～16：00

場所：自動車部品会館

- 議題：① 最近の情勢について（経済産業省自動車課より説明）
- ② 本年度事業の進捗状況について
- ・日マレーシア産業協力プロジェクト D の推進
  - ・模倣品対策ツールコーナーの開設（知財関連） 他
- ③ その他：
- ・日韓自動車部品工業協議会 事前アンケート
  - ・日米欧三極自動車部品会議事務局会合について（説明）
  - ・AMEICC 自動車専門家会合について（出席報告）
  - ・エジプト情勢悪化に伴う自動車業界の対応（報告）

## (2) 国際委員会幹事会の開催

### 第1回幹事会

日時：平成22年6月17日（木）15：00～17：00

場所：自動車部品会館

- 議題：① 平成22年度 国際委員会の組織について（委員の変更ほか）  
② 本年度事業の進捗状況について（説明）  
③ 三極部品工業会によるワランティール・ガイドラインの公表について（説明）  
④ その他：EU 競争政策（自動車）

### 第2回幹事会

日時：平成22年9月27日（月）15：00～17：00

場所：自動車部品会館

- 議題：① 本年度事業の進捗状況について（説明）  
② その他：  
・英国移民法（パブリック・コメント提出報告）  
・日中物流政策対話（出席報告）  
・コンゴ紛争（米国の禁輸措置とその影響）

### 第3回幹事会

日時：平成22年11月18日（木）12：00～14：45

場所：自動車部品会館

- 議題：① 本年度事業の進捗状況について（説明）  
② 来年度国際委員会重点施策について  
② その他：  
・英国移民法（パブリック・コメント提出報告）  
・日中物流政策対話（出席報告）  
・コンゴ紛争（米国の禁輸措置とその影響）

### 第4回幹事会

日時：平成23年2月10日（木）15：00～17：00

場所：自動車部品会館

- 議題：① 本年度事業の進捗状況について（説明）  
② その他：  
・日韓自動車部品協議会 事前アンケートについて（説明）  
・日米欧三極自動車部品会議 事務局会合について（説明）  
・AMEICC 自動車専門家会合について（出席報告）

- ・エジプト情勢悪化に伴う自動車業界の対応（報告）

## 5. 部会、WGの開催

### (1) FTA・通商部会

#### 第1回部会

日時：平成22年6月30日（水）10：30～12：00

場所：自動車部品会館

議題：① 最近のEPA交渉状況、通商問題について（自動車課）

② WGの発足と活動内容について

・ゾーン別EPA WG

・レアメタル WG

・中国・インドWG

③ 原産地規則に関する業種別説明会について（説明）

#### 第2回部会

日時：平成22年10月4日（月）15：00～17：00

場所：自動車部品会館

議題：① 最近のEPA交渉状況、通商問題について（自動車課）

② 各WGの活動状況について

・ゾーン別EPA WG

・レアメタル WG

・中国・インドWG

③ その他

・日豪EPAについて

・コンゴ紛争鉱物規制について

#### 第3回部会

日時：平成22年12月17日（金）15：00～17：00

場所：自動車部品会館

議題：① 最近のEPA交渉状況、通商問題について（自動車課）

② 各WGの活動状況について

・ゾーン別EPA WG

・レアメタル WG

・中国・インドWG

③ 来年度重点施策について

④ 日・マレーシアEPA 産業協力プロジェクトDの進捗状況

⑤ AMEICC（日・アセアン経済閣僚会議）自動車専門家会合に

ついて

\*第4回部会は、東日本大震災とその後の関東地域の交通機関の乱れ等に鑑み、中止とした。

## (2) 知的財産権部会

### 第1回部会

日時：平成22年5月21日（金）

場所：自動車部品会館

議題：①知財権関連事項の説明（模倣品対策・通商室）

②副部会長の選任について

③22年度知的産権部会活動の検討

- ・中国・インドの自動車部品特許の状況研究実施対応
- ・中国内ショー視察
- ・模倣品展示コーナーのリニューアル

④自工会との共同模倣品対策活動に関する状況説明

- ・中国当局との意見交換会（広州・北京）
- ・模倣品DB
- ・模倣品啓発映像

⑤WG状況報告

- ・海外ショー出展検討WG
- ・中国消費者アンケートWG
- ・知財人材育成検討WG

### 第2回部会

日時：平成22年7月22日（木）

場所：自動車部品会館

議題：①知財関連事項の説明（模倣品対策・通商室、特許庁）

②自工会との共同模倣品対策活動に関する状況説明

- ・中国当局との意見交換会（広州・北京）
- ・模倣品啓発映像

③WG状況報告

- ・中国・インド特許研究WG
- ・海外ショー出展検討WG
- ・中国消費者アンケート調査WG

④「知財人材育成のあり方」説明会 開催報告

### 第3回部会

日時：平成 22 年 10 月 8 日（金）

場所：自動車部品会館

議題：①知財関連事項の説明（経済産業省通商機構部、模倣品対策・通商室）

②自工会との共同模倣品対策活動に関する状況説明

・中国当局との意見交換会（広州・北京）結果報告及び今後の対応

③23 年度知的財産権部会活動の検討

④日米欧 3 極自動車部品会議での提案事項

⑤WG 状況報告

・中国・インド特許研究 WG

・海外ショー出展検討WG

・中国消費者アンケート調査WG

#### 第 4 回部会

日時：平成 22 年 12 月 20 日（月）

場所：自動車部品会館

議題：①知財関連事項の説明（経済産業省通商機構部、模倣品対策・通商室）

②オートメカニカ上海 2010 結果報告（速報）

③23 年度事業計画について

④WG 状況報告

・中国・インド特許研究 WG

・海外ショー出展検討WG

・中国消費者アンケート調査WG

\*第 5 回部会は、東日本大震災とその後の関東地域の交通機関の乱れ等に鑑み、中止とした。

#### 6. 北米事務所の活動

北米事務所は、自動車産業ならびに通商関連法規制の情報収集と、それら情報の会員企業への提供、現地自動車関連業界団体との交流を通じた相互理解の促進、ならびに在北米 JAPIA 会員企業の円滑な事業展開に資する各種支援（新規取引先・技術の紹介など）を行っている。平成 22 年度に実施した主な活動は次のとおり。

##### (1) 情報提供

在北米会員企業向けに「北米事務所レポート」を 60 回、ニュースクリップを 52 回発行したほか、月刊自動車部品に「北米事務所だより」を毎月寄稿した。

##### (2) 企業訪問件数：138 件

① 在北米会員企業：33 社

② 北米非会員企業：105 社

(3) 来訪者受け入れ件数 : 110 件

①日本からの来訪者 : 11 件

②米国内の来訪者 : 83 件

③その他の来訪者 : 16 件

(4) 交流会開催

①ミシガン州 : 7 回 (参加者数 : 延 64 人)

②メキシコ : 1 回 (参加者数 : 7 人)

③ JAPIA/Canada 企業 : 1 回 (参加者数 : JAPIA =9 人、カナダ=10 人)

④ JAPIA/OESA 会員交流会 : 2 回 (延参加者数 : JAPIA=18, OESA=16)

(5) セミナー開催 (日時、開催地、出席者数)

①自動車産業セミナー (JBSD、OESA と共催) : 4/20 ミシガン州ノバイ : 65 人

②品質工学研究会 : 北米事務所会議室 : 7/16 23 人

③ブラジル・セミナー (JETRO、JBSD と共催) : 7/21 ミシガン州ノバイ : 65 人

④モノづくりセミナー (JETRO シカゴ、日米協会等と共催) : 11/18

ケンタッキー州レキシントン : 160 人

⑤品質工学セミナー (JBSD と共催) : 12/3 ミシガン州ノバイ : 46 人

⑥モノづくり座談会 (JETRO シカゴと共催) : 1/24 メキシコ、モンタレー : 35 人

⑦モノづくり座談会 (JETRO シカゴと共催) : 1/26 メキシコ、レオン : 24 人

⑧品質工学研究会 : 品質工学会会議室 : 3/4 7 人

⑨北米自動車産業動向報告会 : 広島 (関西支部) : 3/16 7 人

⑩メキシコ・セミナー (JETRO シカゴ、JBSD 共催) : 11/10 ミシガン州ノバイ : 96 人

[注] JBSD : デトロイト日本商工会

(6) 相談業務 (企業、製品紹介、新規取引の斡旋等)

① JAPIA 会員相互の紹介 : 12 件

② JAPIA 会員企業の北米企業への紹介 : 10 件

③ JAPIA 会員と OESA/APMA/INA との紹介 : 17 件

[注] O E S A : 米国 OE 部品工業会 A P M A : カナダ自動車部品工業会

I N A : メキシコ自動車部品工業会

(7) 便宜供与

①北米会員駐在員の生活一般に関する相談業務 : 49 件

②北米会員のデトロイトその他への出張アシスト、通訳、宿所手配など : 6 件

③北米会員の現地採用従業員の雇用に関する相談業務 : 11 件

④非会員企業の JAPIA 入会勧誘 : 4 件

## V. 技術部関係

### 1. 総合技術委員会

中小企業のものづくり力強化支援のため、新たな試みとして公的支援を受けた研究開発テーマの評価を行い、その結果を会員へ展開できるよう活動を行った。その他、海外低価格車について技術的観点から部品評価を行い、会員へ情報提供を図るよう活動を展開した。

(1) 総合技術委員会

開催日：平成22年9月27日(月)、平成23年2月9日(水)

場 所：品川プリンスホテル、自動車部品会館

議 題：①環境問題への対応について

②電子情報化への対応について

③基準・認証制度への対応について

④その他

(2) TATA「Nano」部品評価

Nano 分解後、部品評価の公募を行った結果、希望会社 45 社へ評価を依頼した。

・部品点数：70 品目

・部品評価会社数：45 社（1 社で複数部品評価あり）

・車輛分解：9 月上旬～下旬

・部品貸出し：9 月下旬～10 月上旬

・車輛カットモデル製作：10 月上旬～11 月中旬（11 月中旬より展示）

・各社部品評価：10 月上旬～12 月待つ

・評価レポート作成：平成 23 年 2 月下旬

(3) TATA「Nano」部品調査報告会 中止（ホームページで代用\*）

開催日：平成 23 年 3 月 29 日(火)

場 所：コクヨホール

議 題：i. Nano 試乗会報告

ii. Nano 部品調査報告

iii. その他

※報告会資料は、部工会ホームページ(会員サイト)で公開する。

(4) TATA 社 Nano 部品調査報告書 (DVD) の作成・配布

インドで 10 万ルピー(約 23 万円)という超低価格で発売された車、TATA 社の Nano を入手し、試乗会及び部品調査を行った。Nano 部品調査報告書を取りまとめたので、会員企業全社に配布する。

成果物：「TATA 社 Nano 部品報告書」(DVD) 500 部作成  
会員企業全社に配布 (2011 年 5 月予定)

(4) 研究開発テーマの評価事業

平成 18 年度から続く戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン) [経済産業省]で採択された研究開発テーマ 70 件から、関係テーマ 10 件をテスト選考し、アドバイザーによる評価を加える作業を展開した。

- ・評価件数：10 件 (切削加工、金型、動力伝達、鋳・鍛造等)
- ・評価結果の展開：平成 23 年 05 月頃

2. 環境対応委員会関係

中国が独自開発した中国版 IMDS (CAMDS) への対応のため、中国関係機関 (CATARC) へシステム開発を委託し、JAMA/JAPIA 統一データシートとの整合化に向けた活動を展開した (平成 23 年 6 月運用開始)。一方、国内では JAMA/JAPIA 統一データシートの利便性向上のための改定作業を行った。同シートによる化学物質調査は、利用者への周知が効果を上げ、ほぼ定着化することができた。

(1) 環境対応委員会

環境委員会を 2 回 (計画は 3 回：1 回は大地震のため中止)

開催日：平成 22 年 05 月 11 日 (火)、平成 22 年 12 月 13 日 (月)

平成 23 年 03 月 14 日 (月) (中止)

場 所：自動車部品会館

議 題：①平成 22 年度上期活動状況

②平成 22 年度下期活動計画

- ・事業計画概要
- ・生産環境部会の活動計画と進捗状況
- ・製品環境部会 (自動車業界の鉛規制対応、中国版 IMDS (CAMDS) への対応) の各分科会活動計画と進捗状況

(2) 環境対応委員会幹事会

開催日：平成 22 年 04 月 20 日 (火)、平成 22 年 06 月 28 日 (月)

平成 22 年 09 月 07 日 (火)、平成 22 年 12 月 01 日 (水)

平成 22 年 03 月 02 日 (水)

場 所：自動車部品会館、刈谷市産業振興センター

議 題：①環境対応委員会への報告事項確認

- ②事業推進状況のフォロー
- ③事業推進上の課題抽出と調整
- ④事業計画に立案、企画

(2) 環境対応委員会製品環境部会・幹事会

開催日：平成22年04月09日(金)、平成22年04月02日(火)  
平成22年05月13日(木)、平成22年05月18日(火)  
平成22年06月10日(木)、平成22年06月11日(金)  
平成22年06月25日(金)、平成22年06月28日(月)  
平成22年07月06日(火)、平成22年07月30日(金)  
平成22年08月04日(水)、平成22年08月19日(木)  
平成22年08月20日(金)、平成22年08月24日(火)  
平成22年09月07日(火)、平成22年09月24日(火)  
平成22年09月30日(月)、平成22年10月06日(水)  
平成22年10月08日(金)、平成22年10月15日(木)  
平成22年10月28日(木)、平成22年10月29日(金)  
平成22年11月16日(火)、平成22年11月19日(金)  
平成22年11月25日(木)、平成22年12月10日(金)  
平成22年12月17日(金)、平成23年01月13日(木)  
平成23年01月20日(木)、平成23年01月28日(金)  
平成23年01月31日(月)、平成23年02月18日(金)  
平成23年03月03日(木)、平成23年03月04日(金)  
平成23年03月09日(水)

場 所：自動車部品会館

議 題：①JAMA/JAPIA 統一データシート改善

- ②環境負荷物質リストの国際標準化への対応ならびに国際会議への参加、参画
- ③将来使用禁止となりうる物質の精査活動、北米情報収集ルートの構築
- ④サプライヤーアライアンスを活用した情報収集・渉外体制強化
- ⑤中国のCAMDS インターフェースツールの維持、メンテナンス
- ⑥インド独自の物質調査ツール導入を回避するためのインド自工会等への働きかけ
- ⑦部工会標準 LCA データベース構築 (データ調査、データ提供法検討)

(3) 環境対応委員会工場環境部会・幹事会

開催日：平成22年04月22日（木）、平成22年06月22日（火）  
平成22年07月07日（水）、平成22年09月28日（火）  
平成22年10月12日（火）、平成22年11月17日（水）  
平成23年01月18日（火）、平成23年03月09日（水）

場 所：自動車部品会館

議 題：①2013年度以降の部工会 CO2 排出削減シナリオの検討  
②09年度部工会 CO2 排出削減実績の集約と解析、公表  
③部工会『第4版 省エネ対策事例集』作成、公表  
④会員会社への PRTR 法改正対応啓発ならびに関係業界への対応働きかけ

(4) 自工会製品含有化学物質管理分科会・幹事会、はんだ鉛タスクフォースへの参加、意見反映

開催日：平成22年05月28日（金）、平成22年07月22日（木）  
平成22年10月14日（木）、平成22年10月15日（金）  
平成22年12月10日（金）、平成23年02月25日（金）

場 所：自工会

議 題：①化学物質規制対応課題の共有・意見交換  
②欧州 ELV Annex II 見直し対応、渉外活動  
③関連業界との情報交換ならびに意見交換

(5) 自工会データシート展開 WG への参加と事業展開検討

開催日：平成22年04月08日（木）、平成23年01月28日（金）

場 所：自工会

議 題：①JAMA/JAPIA 統一データシート11年度開発について  
②CAMDS のインターフェイスツールについて

(6) 経団連自主行動計画（温暖化）の取りまとめ、提出

(7) 経団連自主行動計画（循環型社会形成）の取りまとめ、提出

(8) 関連省庁、団体等との情報収集、情報展開

3. IT 対応委員会関係

EDI 部会（委員会社 20 社）はビジネスインフラ検討コンソーシアム結成し平成21年度の経産省ビジネスインフラ事業を具現化するための検討を開始した。

(1) IT 対応委員会、幹事会（委員会社 14 社）、及び幹事会（委員会社 6 社）

IT 対応委員会を 2 回、幹事会を 3 回開催し、全体事業の推進状況の報告及び課題解決、指針等の決定にあたった。

EDI 部会（委員会社 20 社）はビジネスインフラ検討コンソーシアム結成し平成 21 年度の経産省ビジネスインフラ事業を具現化するための検討を開始した。

CAD 部会（委員会社 25 社）は、自工会との活動を見直し、

- ① 3D データの長期保存、
- ② 3D データの有効活用、
- ③ リバーエンジニアリングを活用、
- ④ 3D データ授受の改善等の活動を行っている。

また、IT 対応委員会下の部会、WG、タスクでは、Web 会議システムの実運用を開始し、会員会社へのサービス向上と出張経費の削減が出来た。

開催日：平成 22 年 4 月 6 日（月）、平成 22 年 4 月 27 日（火）  
平成 22 年 5 月 14 日（金）、平成 22 年 5 月 20 日（木）  
平成 22 年 12 月 21 日（火）

開催場所：自動車部品会館、自工会

(2) JNX-WG

開催日：平成 22 年 5 月 14 日（金）

開催場所：自動車部品会館

(3) eMP 運営協議会

開催日：平成 22 年 6 月 18 日（金）

開催場所：自動車部品会館

(4) EDI 部会・幹事会

幹会 2 回開催を含め EDI 部会を 2 回開催した。

開催日：平成 22 年 05 月 12 日（水）、平成 22 年 06 月 18 日（金）

開催場所：自動車部品会館

(5) ビジネスインフラ検討コンソーシアム

開催日：平成 22 年 08 月 30 日（月）

開催場所：自動車部品会館

- ① ビジネスインフラ整備 WG

開催場所：平成 22 年 09 月 22 日（水） 平成 22 年 11 月 24 日（水）

平成 23 年 01 月 26 日 (水) 平成 23 年 03 月 28 日 (月)

開催場所：自動車部品会館

②ファイル送受信環境標準化タスク

開催場所：平成 22 年 09 月 13 日 (月)、平成 22 年 10 月 01 日 (金)  
平成 22 年 10 月 12 日 (月)、平成 22 年 10 月 25 日 (月)  
平成 22 年 11 月 08 日 (月)、平成 22 年 11 月 26 日 (金)  
平成 22 年 12 月 06 日 (月)、平成 22 年 12 月 20 日 (月)  
平成 23 年 01 月 11 日 (火)、平成 23 年 01 月 24 日 (月)  
平成 23 年 02 月 22 日 (火)、平成 22 年 03 月 07 日 (月)  
平成 23 年 03 月 24 日 (木)

開催場所：自動車部品会館

③ファイル送受信手順標準化タスク

開催日：平成 22 年 09 月 14 日 (火)、平成 22 年 09 月 30 日 (木)  
平成 22 年 10 月 26 日 (火)、平成 22 年 11 月 09 日 (火)  
平成 22 年 11 月 26 日 (金)、平成 22 年 12 月 07 日 (火)  
平成 22 年 12 月 21 日 (火)、平成 23 年 01 月 12 日 (水)  
平成 23 年 01 月 24 日 (月)、平成 23 年 02 月 07 日 (月)  
平成 23 年 02 月 22 日 (火)、平成 23 年 03 月 08 日 (火)  
平成 22 年 03 月 23 日 (水)

場 所：自動車部品会館

④ASP 間連携タスク

開催日：平成 22 年 09 月 14 日 (火)、平成 22 年 09 月 30 日 (木)  
平成 22 年 10 月 13 日 (水)、平成 22 年 10 月 26 日 (火)  
平成 22 年 11 月 09 日 (火)、平成 22 年 11 月 26 日 (金)  
平成 22 年 12 月 07 日 (火)、平成 22 年 12 月 20 日 (月)  
平成 23 年 01 月 12 日 (水)、平成 23 年 01 月 24 日 (月)  
平成 23 年 02 月 10 日 (木)、平成 23 年 02 月 22 日 (火)  
平成 23 年 03 月 08 日 (水)、平成 23 年 03 月 23 日 (水)

場 所：自動車部品会館、JEITA

⑤標準 EDI-WG

開催日：平成 22 年 10 月 27 日 (水)、平成 22 年 12 月 22 日 (水)  
平成 23 年 02 月 23 日 (水)

場 所：自動車部品会館

⑥ 業務支援 PKG タスク

開催日：平成 22 年 09 月 13 日 (月)、平成 22 年 10 月 05 日 (火)  
平成 22 年 11 月 02 日 (火)、平成 22 年 11 月 15 日 (月)

平成 22 年 11 月 30 日 (火)、平成 22 年 12 月 14 日 (火)  
平成 23 年 01 月 18 日 (火)、平成 23 年 02 月 01 日 (火)  
平成 23 年 02 月 15 日 (火)、平成 23 年 03 月 01 日 (火)  
平成 23 年 03 月 29 日 (火)

場 所：自動車部品会館

#### (6) CAD 部会・幹事会

幹事会を午前、部会を午後から開催した。

開催日：平成 22 年 04 月 23 日 (金)、平成 22 年 06 月 04 日 (金)  
平成 22 年 07 月 30 日 (金)、平成 22 年 09 月 29 日 (金)  
平成 23 年 10 月 15 日 (金)、平成 22 年 10 月 29 日 (金)  
平成 22 年 11 月 18 日 (木)～11 月 19 日 (金)  
平成 22 年 12 月 10 日 (金)、平成 23 年 01 月 14 日 (金)  
平成 23 年 02 月 25 日 (金)、平成 23 年 03 月 11 日 (金)

場 所：自動車部品会館、品川インターシティー、デンソー、アイシン精機

#### 4. 基準認証部会関係

中国 CCC 認証やインド認証への対応に加え、新たにアセアン認証への対応のため、ミッションを派遣し、アセアン各国の最新法規動向の入手や関係当局への要望を行った。

#### (1) 基準認証部会

開催日：平成 22 年 04 月 21 日 (水)、平成 22 年 06 月 23 日 (水)  
平成 22 年 08 月 25 日 (水)、平成 22 年 10 月 28 日 (木)  
平成 22 年 12 月 16 日 (木)  
平成 23 年 03 月 17 日 (木) (中止)

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①平成 22 年度活動計画案

②中国 CCC 認証調査ミッション報告

③経済産業省 中国 MRA 自動車部品に関する交渉について

④インド新部品認証制度の情報収集と対応方針について

⑤ASEAN ミッション計画について

⑥ロシア認証制度について

⑦JASIC 関連報告 (国際車両相互承認に向けての活動、UN/ECE/WP29・各 GR 審議状況 等)

⑧国内法規動向について

## (2) 中国WG

開催日：平成 22 年 04 月 21 日（水）、平成 22 年 06 月 01 日（火）、  
平成 22 年 06 月 23 日（水）、平成 22 年 08 月 04 日（水）

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①検討課題の抽出  
②中国ミッション計画の検討  
③自工会中国分科会との連携について  
④ブレーキホース部会の 5 月中国出張報告  
⑤CLEPA内での中国CCC課題に関する会議結果情報の紹介と検討  
⑥J C I C（日中商品検査）との情報交換・連携について  
⑦中国WGミッション出張計画  
⑧中国ミッション報告まとめと今後の対応について  
⑨ASEAN ミッション報告  
⑩WP29 参加・CLEPA との会合について  
⑪JASIC-INDIA フォーラム・JAMA-SIAM 会議報告  
⑫WP29、CLEPA との Meeting 報告  
⑬今後の CLEPA との協調体制について  
⑭インドミッション計画について

## (3) インドWG

開催日：平成 22 年 05 月 28 日（金）、平成 22 年 11 月 30 日（火）、  
平成 23 年 01 月 17 日（月）、平成 23 年 02 月 08 日（火）、  
平成 23 年 03 月 11 日（金）

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①活動計画の策定  
②インドミッション計画の検討  
③自工会アジア分科会との連携について  
④インドミッション計画の検討  
⑤CLEPA との連携について  
⑥出張準備まとめ  
⑦インドミッション報告書まとめ

## (4) ASEAN WG

開催日：平成 22 年 05 月 28 日（金）、平成 22 年 07 月 15 日（木）  
平成 22 年 08 月 04 日（水）、平成 22 年 08 月 25 日（水）  
平成 22 年 10 月 08 日（金）、

平成 23 年 03 月 17 日 (木) (中止)

場 所：自動車部品会館会議室

- 議 題：①活動計画の策定  
②ミッション計画の検討  
③自工会アジア分科会との連携について  
④ASEAN ミッション進捗状況確認  
⑤ミッション訪問先への質問事項検討  
⑥JAPIA プレゼン資料の検討  
⑦ASEAN ミッション報告のまとめ

(5) ブラジルWG

開催日：平成 23 年 01 月 27 日 (木)

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①ブラジル部品認証法規案への対応

(6) 中国ミッション

期 間：平成 22 年 07 月 26 日 (月) ～30 日 (金)

訪問場所及び調査内容：

- ①中国品質認証センター (認証機関) CQC  
CCC 認証の申請方法、工場監査に関する内容確認と情報収集
- ②中国自動車認証センター (認証機関) CCAP  
CCC 認証の申請方法、工場監査に関する内容確認と情報収集
- ③中国汽车技術研究センター (認証試験所) CATARC  
CCC 認証に関する試験方法確認と意見交換及び試験設備見学

(7) ASEAN ミッション

期 間：平成 22 年 09 月 14 日 (火) ～25 日 (土)

訪問場所：

- ①タイ：タイ運輸省、タイ産業省(TISI)、タイ部工会(TAPMA)、  
タイ自動車連盟(TAIA)
- ②インドネシア：インドネシア運輸省、インドネシア産業省、  
インドネシア部工会(GIAMM)、ASEAN 事務局
- ③マレーシア：マレーシア運輸省(JPJ)、SIRIM  
AAF(ASEAN Automotive Federation)、  
マレーシア部工会(MACPMA)

調査内容：①2015 年の実施が予定されている ASEAN 認証(ASEAN 域内

- での相互承認)など独自認証化への動きについて。  
②各国の最新法規動向を調査・入手

(8) インドミッション

期 間：平成 23 年 02 月 20 日（日）～27 日（日）

訪問場所：①NATRiP 下の試験機関（iCAT、ARAI、GARC）

②ACMA（インド部工会）

③SIAM（インド自工会）

④TKM (Toyota Kirloskar Motors)

調査内容：①政府・業界団体からの最新法規動向の調査・入手。特に AIS-037 改訂の詳細情報を入手し、また JAPIA の意見を反映させる。

②部品認証制度関連の自動車部品試験機関の見学。

5. 品目別専門技術部会関係

(1) レストレイント部会（委員会社 30 社）

I) レストレイント部会春季合同会議及び講演会

開催日：平成 22 年 06 月 16 日（水）

場 所：品川インターシティ会議室

議 題：①平成 21 年度部会・分科会の活動報告について

②平成 22 年度部会・分科会の活動計画について

③平成 22 年度部会・分科会の予算について

④技術部組織の改組と会則改正について

⑤今後の PR 活動について

⑥GRSP 国際会議等 JASIC 関連報告

⑦講演（財）交通事故総合分析センター 研究部

主任研究員吉田 伸一氏「自動車の工作物への衝突事故」

II) レストレイント部会秋季合同会議及び見学会

開催日：平成 22 年 12 月 02 日（木）～12 月 03 日（金）

場 所：奈良県桜井市、天理市

議 題：①平成 22 年度上期部会・分科会中間活動報告

②平成 22 年度部会・分科会中間会計報告及び来年度以降の予算について

③今後の PR 活動について

見学会：シャープ(株) 歴史ホール・技術ホール

Ⅲ) レストレイント部会幹事会

開催日：平成 22 年 05 月 31 日（月）、平成 22 年 11 月 04 日（木）  
平成 23 年 01 月 21 日（金）、  
平成 23 年 03 月 29 日（火）

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①平成 22 年度部会及び各委員会の活動計画について  
②部会・分科会合同会議開催計画について  
③部会・分科会からの外部会議への委員派遣について  
④今後の部会での P R 活動について  
⑤平成 22 年度部会・分科会活動報告  
⑥ウェブ作成とその予算措置  
⑦欧州化薬認証に関するミッション派遣とその予算措置  
⑧工業会の一般社団法人化移行と特別会計について

Ⅳ) エアバッグ分科会

開催日：平成 22 年 07 月 09 日（金）、平成 23 年 03 月 10 日（木）

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①平成 22 年度委員会活動計画案・予算案について  
②2007/23/EC への今後の対応について  
③平成 22 年度分科会活動報告の検討  
④次期分科会長の選任  
⑤火薬類認証欧州ミッション計画の検討

Ⅴ) エアバッグ分科会欧州火薬類認証WG

開催日：平成 22 年 12 月 20 日（月）、平成 23 年 01 月 26 日（水）

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①2007/23/EC への今後の対応について  
②欧州ミッション計画について

Ⅵ) シートベルト分科会

開催日：平成 22 年 06 月 02 日（水）、平成 23 年 03 月 10 日（木）

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①平成 22 年度活動計画案・予算案  
②タイ TIS721-2551 導入対応について  
③シートベルトへのインドネシア語表記法規について

- ④国内シートベルト新技術基準完全適用への対応について
- ⑤平成22年度活動計画案
- ⑥中国 CCC 監査対応について
- ⑦平成22年度活動まとめ および 分科会長引継ぎ
- ⑧TNO対応
- ⑨ブラジル部品型式認証に関する情報交換
- ⑩タイ TIS721-2551 移行後の情報交換
- ⑪TATA nano 評価結果報告について

#### VII) シートベルト打合せ

開催日：平成22年04月05日（月）、平成22年07月06日（火）  
 平成22年08月23日（火）、平成22年09月08日（水）  
 平成22年10月06日（水）、  
 平成23年03月23日（水）（中止）

場 所：自動車部品会館会議室、名古屋安保ホール会議室

議 題：①ECE R.16 TNO への認証申請時送付サンプル、テスト  
 レポートについて

- ②タイ TIS721-2551 導入及び認証運用について
- ③BAMへの質問等について
- ④平成22年度の活動について
- ⑤中国 CCC 認可対応について
- ⑥タイ TISI 打合せ報告と対応について
- ⑦TNO との打合せ
- ⑧中国 CCC 工場監査について
- ⑨インドネシア EPA セミナー講師派遣について
- ⑩タイ TIS721-2551 運用 実対応検討
- ⑪JASIC インドネシア EPA 会議対応
- ⑫基準認証部会 ASEAN ミッション報告
- ⑬TATA Nano ベルト調査について

#### VIII) シートベルト CCC 認証工場監査

シートベルト3社が中国認証機関(CCAP)の担当者を招聘して工場監査を受けた。（平成22年07月18日～07月30日）

#### IX) チャイルドシート分科会

開催日：平成22年04月12日（月）、平成22年06月08日（火）

平成 22 年 09 月 06 日（月）、平成 23 年 01 月 21 日（金）

場 所：自動車部品会館会議室

- 議 題：①平成 22 年度分科会活動計画案・予算案  
②GRSP CRS新規則インフォーマル会議報告と対応について  
③正副分科長・派遣委員人事について  
④PR活動について  
⑤R14、16 適合車両調査について  
⑥CRS 取付指導員講習について  
⑦GRSP CRS新規則インフォーマル会議報告と対応  
⑧R44 TRIAS について

#### X) PR-WG

開催日：平成 22 年 04 月 19 日（月）、平成 23 年 01 月 25 日（金）  
平成 23 年 03 月 18 日（金）（中止）

場 所：自動車部品会館会議室

- 議 題：①今後の活動について  
②PR ウェブサイト作成について  
③次期主査・委員構成について  
④チャイルドシート指導員養成研修会報告

#### (2) シート部会（委員会社 10 社）

##### I) シート部会・分科会合同会議及び見学会

開催日：平成 22 年 06 月 11 日（金）～06 月 12 日（土）

場 所：宮城県仙台市

- 議 題：①平成 21 年度部会・分科会活動報告について  
②平成 22 年度部会・分科会活動計画について  
③第 16 回シート技術研究発表会開催準備  
④海外車両シート調査について  
⑤自動車アセスメント後突WG 報告

工場見学会：株式会社 仙台ニコン

##### II) シート部会

開催日：平成 22 年 04 月 09 日（金）、平成 22 年 08 月 26 日（木）  
平成 22 年 10 月 02 日（金）、平成 23 年 11 月 14 日（金）  
平成 23 年 03 月 25 日（金）～03 月 26 日（土）（中止）

場 所：自動車部品会館会議室、品川インターシティ会議室、

サンヒルズ三河湾、奈良パークホテル（中止）

- 議 題：①平成22年度部会活動計画案  
②平成22年度部会合同会議開催計画  
③NANO 調査の件  
④内装難燃剤規制への対応について  
⑤基準認証部会中国ミッション報告  
⑥第16回シート技術研究発表会開催概要について  
⑦基準認証部会 ASEAN ミッション報告

Ⅲ) シート部会ヘッドレスト g t r 動向等説明会

開催日：平成22年11月09日（火）

場 所：自動車部品会館会議室

講 演：J A S I C 衝撃吸収分科会 浅田 浩之氏

（三菱自動車工業（株）安全技術部 兼 電子技術部 担当部長）

Ⅳ) クッション性分科会

開催日：平成22年04月23日（金）、平成22年06月25日（金）

平成22年08月20日（金）、平成22年10月22日（金）

平成22年12月17日（金）、平成23年03月04日（金）

場 所：自動車部品会館会議室

- 議 題：①海外シート調査計画について  
②軽量化メーカー見学について  
③TATA Nano シート調査計画の検討  
④平成22年度活動計画案  
⑤自動車アセスメント評価検討会報告  
⑥講演会セミナー、計測機器メーカーデモ・プレゼンについて  
⑦Nano シート評価分析について  
⑧海外シート官能評価  
⑨Nano シート評価分析のまとめ  
⑩海外シート官能評価のまとめ  
⑪次期分科会長について

(3) オイルシール技術部会（委員会社5社）

開催日：平成22年04月23日（金）、平成22年07月16日（金）、

平成22年11月18日（木）～19日（金）、

平成23年02月18日（金）

場 所：自動車部品会館会議室、ホテル JAL シティ長崎

議 題：①ISO 16589-1～5（熱可塑性リップタイプシール）進捗状況の確認  
及び審議

②JIS B 2402-1～5（オイルシール）改正について

③平成 22 年度活動計画について

④ISO 6194（オイルシール：JAPIA 出版本）改定について

⑤ISO 国際会議報告

⑥JIS B 2402 改正及び原案作成応募と構成員の依頼

⑦ISO 6194-1 見直しについて

⑧ISO 16589-1～5（熱可塑性リップタイプシール）の審議結果

⑨JIS B 2402 改正原案作成委員会立ち上げについて

#### （4）ブレーキ装置部会（委員会社 12 社）

##### I）ECE R13H 導入に伴う BAS 対応説明会

開催日：平成 22 年 04 月 13 日（火）

場 所：自動車部品会館

議 題：①ECE R13H 導入に伴う BAS 対応について

②ESC 国内義務付けの自工会予測

##### II）ブレーキ装置部会及びブレーキシリンダ技術分科会合同会議

開催日：平成 22 年 11 月 18 日（木）、19 日（金）

場 所：ホテルニュー長崎、三菱重工業(株)長崎造船所

議 題：①施設見学会

②ブレーキ装置部会 H21 年度収支報告

③ブレーキ装置部会、分科会 活動概況について

④分科会長交代について

⑤JIS D2604,2608 改正について

⑥Nano 部品評価について

⑦その他

##### III）ブレーキ関係部品 JIS 原案作成委員会

開催日：平成 22 年 06 月 16 日（水）

平成 22 年 10 月 05 日（火）

場 所：自動車部品会館

議 題：JIS 改正案（D2604、D2608）の審議

#### （5）車輪技術部会（委員会社 4 社）

##### I）車輪技術部会及びタイヤ・リム合同会議

開催日：平成 22 年 04 月 26 日（月）、平成 22 年 05 月 26 日（水）  
平成 22 年 06 月 24 日（木）、平成 22 年 07 月 22 日（木）  
平成 22 年 08 月 27 日（金）、平成 22 年 09 月 27 日（月）  
平成 22 年 10 月 22 日（金）、平成 22 年 11 月 24 日（金）  
平成 22 年 12 月 24 日（金）、平成 23 年 01 月 26 日（水）  
平成 23 年 02 月 23 日（木）、  
平成 23 年 03 月 24 日（木）、25 日（金）中止

場 所：自動車部品会館

議 題：①平成 21 年度活動報告及び平成 22 年度活動計画について  
②ISO/TC31 のリム関係の対応審議について  
③JATMA YEAR BOOK のリム関係の改正案作成について  
④自技会、自工会、JASIC、アルミ協会関連について  
（TPMS、ホイール分科会、TPMS 国内対応 WG）  
⑤日本自動車タイヤ協会との合同会議  
⑥JIS 見直し審議について  
⑦Nano 部品評価について  
⑧インドネシアホイール法規対応について

II) ISO 国際会議(TC31/SC3 及び SC10)出席：

開催日：平成 22 年 5 月 10 日(月)～12 日(水)

場 所：米国 バルチモア

III) ISO 国際会議(TC31/SC5,6 及び 7)出席：

開催日：平成 22 年 10 月 11 日(月)～15 日(水)

場 所：米国 ニューオリンズ

IV) インドネシア訪問による現地交渉

期 間：平成 22 年 12 月 13 日（日）～17 日（金）

訪問場所及び調査内容：

インドネシア産業省（MOI）、自工会(GAIKINDO)、部工会(GIAMM)、  
規格協会（BSN）、認証/試験機関（B4T）

調査内容：二輪/四輪用ホイール（スチール/アルミ）の部品認証制度が公布  
（2010 年 11 月 25 日公布、6 ヶ月後に適用）されたため、  
内容の確認、意見交換及び試験設備の見学等行った。

(6) 摩擦材技術部会（委員会社 12 社）

開催日：平成 22 年 09 月 15 日（水）

場 所：自動車部品会館

議 題：①平成 21 年度活動報告及び平成 22 年度活動計画について

- ②自技会関連会議 内容報告
- ③国際会議関連 (ISO/TC22/SC2、ブレーキコロキウム)

(7) 濾器技術部会 (委員会社 8 社)

I) 濾器技術部会

開催日：平成 22 年 07 月 14 日 (水)、平成 22 年 09 月 09 日 (木)  
 平成 22 年 11 月 10 日 (水)、  
 平成 23 年 02 月 25 日 (金) ~26 日 (土)

場 所：自動車部品会館、川崎重工業(株)明石工場

議 題：①平成 21 年度活動報告及び平成 22 年度活動計画について

②自技会に協力し、ISO 対応規格 (燃料フィルタ、エアクリーナ、オイルフィルタ、車室内用フィルタ) を審議し、ISO/TC70/SC7/WG1 及びWG3 への対応を審議

③自技会 (原動機部会、フィルタ分科会) 対応についての検討

④日本内燃機関連合会の ISO 活動に協力し、オイルフィルタ試験方法の検討等 ISO/TC70/SC7 対応を検討

⑤JIS 見直し審議について

工場見学会：川崎重工業(株)明石工場

II) ISO 国際会議(TC22/SC5,SC7 及び TC70/SC 7)出席：

開催日：平成 22 年 11 月 02 日(火)~04 日(木)

場 所：イギリス ロンドン

(8) ブレーキホース部会 (委員会社 8 社)

I) ブレーキホース部会

開催日：平成 22 年 04 月 22 日 (水)、平成 22 年 07 月 01 日 (木)  
 平成 22 年 09 月 27 日 (月)、平成 22 年 11 月 04 日 (木)

場 所：自動車部品会館

議 題：①中国 CCC 認証制度、GB 規格への対応について

②中国 CCC 工場監査について

③基準認証部会関係(インド認証制度等)について

④部会会則制定について

II) 中国訪問による現地交渉

開催日：平成 22 年 05 月 10 日~14 日

場 所：北京市、天津市

議 題：①中国 CCAP, CATARC 及び TTCC との技術交流

②CCC 認証における意見交換

### Ⅲ) ブレーキホース CCC 認証工場監査

ブレーキホース 8 社が中国認証機関(CCAP)の担当者を招聘して工場監査を受けた。(平成 22 年 08 月 23 日～09 月 14 日)

#### (9) ランプ部会 (委員会社 13 社)

ランプ部会開催 2 回、幹事会開催 1 回。

##### I) ランプ部会

開催日：平成 22 年 04 月 20 日(火)、平成 22 年 05 月 24 日(月)、  
平成 23 年 11 月 08 日(月)、平成 23 年 02 月 10 日(水)

場 所：自動車部品会館

議 題：①JASIC の基準の国際調和活動に協力し、ECE/WP29/GRE(ランプ関係)への対応

②ランプに関するブラッセル専門家会議 (GTB) の窓口団体となりオランダ会議 (6 月)、及びワルシャワ会議 (10 月)に参加

③自工会灯火器分科会と連携を図り、意見交換を実施

④JIS の定期見直し

⑤インド TATA 社 NANO 車の前照灯とリアコンビネーションランプの評価試験を行い、部品調査報告書を作成

##### II) ランプ部会幹事会

開催日：平成 22 年 07 月 01 日(木)

場 所：自動車部品会館

#### (10) 電線部会 (委員会社 6 社)

開催日：平成 22 年 4 月 14 日(水)、6 月 30 日(水)

場 所：自動車部品会館会議室

議 題：①自技会電線分科会の標準化活動に協力

②JASO D603(アルミ低圧電線)改正案作成、ISO 対応審議等

#### (11) 機能電装品技術委員会 (13 社)

インド TATA 社 NANO 車のホーンの評価試験を行い、部品調査報告書を作成した。

#### (12) 熱交換器系技術部会 (委員会社 10 社)

##### I) ラジエータ分科会

開催日：平成 22 年 06 月 04 日 (金)、平成 22 年 11 月 15 日 (月)  
平成 22 年 02 月 03 日 (木)

場 所：自動車部品会館

議 題：①自動車技術会デジタル分科会の活動に協力支援

②関係資料の配布

③次年度計画打ち合わせ

## II) 次世代冷媒 WG

開催日：平成 22 年 05 月 14 日（金）、平成 22 年 07 月 02 日（金）

平成 22 年 09 月 10 日（金）

場 所：自動車部品会館

議 題：①自工会冷媒分科会状況報告

②代替冷媒 HFO-1234 y 対応

・ ISO 規格対応

・ 高圧ガス保安法対応

## (13) 海外法規調査部会

### VSSB/FCAI-JAMA 意見交換会

開催日：平成 22 年 5 月 24 日(月)

場 所：日本自動車工業会

議 題： i . 豪州 VSSB、FCAI との法規に関する意見交換